

人権に関する県民意識調査

報 告 書

令和7年2月

徳 島 県

目次

1. 調査概要	1
1.1 調査目的	1
1.2 調査の設計	1
1.3 実施期間	1
1.4 調査内容	1
1.5 報告書についての留意事項	1
2. 調査結果	2
2.1 アンケートの送付状況と回答状況	2
2.2 アンケート回答者の属性	3
2.3 アンケート調査結果	5
I 人権全般について	5
(1) 人権の尊重	5
(2) 県民の人権意識	5
(3) 人権侵害の経験	6
(4) 人権侵害の内容	7
(5) 人権侵害への対応	8
II 個別の人権問題に関する意識について	10
(1) 人権問題に関する関心	10
(2) 女性に関する人権問題	11
(3) 子どもに関する人権問題	12
(4) 高齢者に関する人権問題	13
(5) 障がい者に関する人権問題	14
(6) 同和問題（部落差別）を知ったきっかけ	15
(7) 同和問題（部落差別）に関する人権問題	16
(8) 同和問題（部落差別）が存在する理由	17
(9) 外国人に関する人権問題	18
(10) ヘイトスピーチを見聞きした経験	19
(11) ヘイトスピーチに対する意識	20
(12) インターネットに関する人権問題	21
(13) インターネット上の人権侵害の解決に必要なこと	22
(14) 新型コロナウイルス感染症等に関する人権問題	23
(15) ハンセン病患者・元患者やその家族に関する人権問題	24
(16) 犯罪被害者やその家族に関する人権問題	25
(17) 刑を終えて出所した人に関する人権問題	26
(18) L G B T Qなど性的マイノリティに関する人権問題	27
(19) 生活困窮者に関する人権問題	30
(20) 職場における人権問題	31
(21) 災害時における人権問題	32

(2 2) 結婚に関する人権意識.....	3 3
Ⅲ 人権問題の解決のための方策について	3 5
(1) 人権問題の解決に必要なこと.....	3 5
(2) 効果的な啓発広報活動について	3 6
3.巻末資料.....	3 8

1. 調査概要

1.1 調査目的

徳島県における今後の人権施策の参考とするため、県民意識調査を実施する。

1.2 調査の設計

- (1) 調査地域 徳島県全域
- (2) 調査対象者 徳島県内在住の満 18 歳以上の県民 1,500 人
- (3) 抽出方法 各市町村の選挙人名簿から無作為抽出
- (4) 調査方法 用紙配布及び回収は郵送方式
- (5) 有効回答数 546 件 (36.4%)

1.3 実施期間

令和 6 年 7 月 5 日 (金) から令和 6 年 7 月 31 日(水)まで

1.4 調査内容

調査事項は以下の 4 項目、37 問とした。なお調査票については巻末資料に示す。

- 回答者自身のことについて (問 1～問 4)
 - I. 人権全般について (問 5～問 10)
 - II. 個別の人権問題に関する意識について (問 11～問 34)
 - III. 人権問題解決のための方策について (問 35～問 37)

1.5 報告書についての留意事項

- ・構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100%とはならないことがある。
- ・表・グラフ文中に示す選択肢は文言を短縮して表記している場合がある。
- ・数表、図表に示す“ n ”は、それぞれの設問に対する有効回答数を表している。
- ・その他の意見については主な意見を基本的に原文のまま記載している。ただし、誤字・脱字等がある場合は修正している。
- ・各調査項目について、関係する内閣府の全国調査 (令和 4 年 8 月) がある場合は、その結果を掲載している。

2.調査結果

2.1 アンケートの送付状況と回答状況

【市町村別送付状況及び回答状況内訳】

①住まい×性別

市町村名	送付状況			回答状況		回答者の性別				
	男性 (人)	女性 (人)	合計 (人)	回答数 (件)	回答率	男性(人)	女性(人)	その他(人)	回答しない(人)	無回答(人)
徳島市	219	241	460	166	36.1%	69	96	0	0	1
鳴門市	50	55	105	43	41.0%	15	28	0	0	0
小松島市	35	37	72	18	25.0%	9	9	0	0	0
阿南市	64	67	131	50	38.2%	24	26	0	0	0
吉野川市	36	41	77	28	36.4%	7	20	0	1	0
阿波市	33	37	70	19	27.1%	10	9	0	0	0
美馬市	28	30	58	24	41.4%	8	16	0	0	0
三好市	23	26	49	17	34.7%	7	9	1	0	0
勝浦町	9	9	18	10	55.6%	3	7	0	0	0
上勝町	6	6	12	5	41.7%	0	5	0	0	0
佐那河内村	7	7	14	3	21.4%	2	1	0	0	0
石井町	26	28	54	26	48.1%	12	14	0	0	0
神山町	9	9	18	6	33.3%	4	2	0	0	0
那賀町	11	11	22	9	40.9%	5	4	0	0	0
牟岐町	7	9	16	5	31.3%	2	3	0	0	0
美波町	10	10	20	7	35.0%	2	4	0	1	0
海陽町	11	13	24	6	25.0%	4	2	0	0	0
松茂町	18	18	36	13	36.1%	7	6	0	0	0
北島町	25	27	52	24	46.2%	11	13	0	0	0
藍住町	35	39	74	20	27.0%	6	14	0	0	0
板野町	16	17	33	8	24.2%	5	3	0	0	0
上板町	14	16	30	12	40.0%	8	4	0	0	0
つるぎ町	10	12	22	8	36.4%	5	3	0	0	0
東みよし町	16	17	33	16	48.5%	7	9	0	0	0
記載なし	0	0	0	3	-	0	0	0	2	1
合計	718	782	1500	546	36.4%	232	307	1	4	2

②住まい×年齢

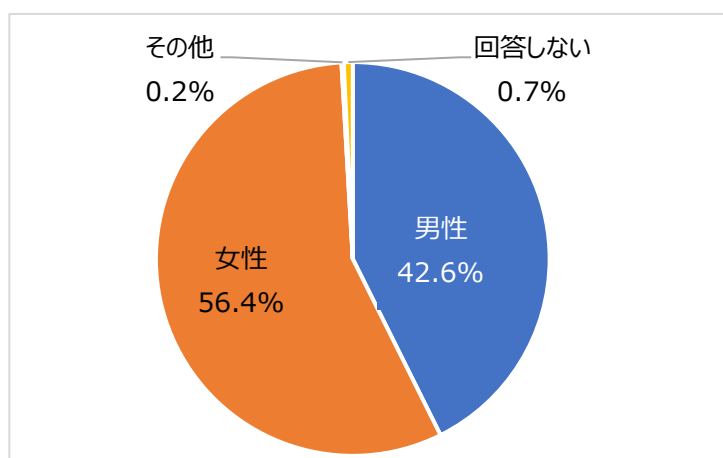
市町村名	回答数 (件)	割合	回答者の年齢								
			18～19歳(人)	20～29歳(人)	30～39歳(人)	40～49歳(人)	50～59歳(人)	60～69歳(人)	70～79歳(人)	80歳以上(人)	無回答(人)
徳島市	166	30.4%	0	8	16	33	33	43	27	5	1
鳴門市	43	7.9%	0	1	3	7	7	17	6	2	0
小松島市	18	3.3%	0	0	2	5	4	5	2	0	0
阿南市	50	9.2%	0	0	3	12	13	11	10	1	0
吉野川市	28	5.1%	0	1	1	4	10	9	3	0	0
阿波市	19	3.5%	0	2	1	5	2	6	2	0	1
美馬市	24	4.4%	0	1	1	4	7	3	8	0	0
三好市	17	3.1%	0	0	2	5	4	3	3	0	0
勝浦町	10	1.8%	0	0	2	3	3	2	0	0	0
上勝町	5	0.9%	0	0	0	0	4	1	0	0	0
佐那河内村	3	0.5%	0	0	0	0	2	1	0	0	0
石井町	26	4.8%	0	1	2	5	6	10	2	0	0
神山町	6	1.1%	0	0	0	0	0	5	0	0	1
那賀町	9	1.6%	0	1	1	4	2	0	0	1	0
牟岐町	5	0.9%	0	0	0	2	1	0	2	0	0
美波町	7	1.3%	0	0	2	3	1	1	0	0	0
海陽町	6	1.1%	0	0	0	0	4	0	2	0	0
松茂町	13	2.4%	0	0	2	2	2	4	3	0	0
北島町	24	4.4%	0	0	1	3	9	6	4	1	0
藍住町	20	3.7%	0	0	1	6	6	5	1	1	0
板野町	8	1.5%	0	1	0	1	1	3	2	0	0
上板町	12	2.2%	0	0	1	3	1	1	5	0	1
つるぎ町	8	1.5%	0	0	0	2	1	4	1	0	0
東みよし町	16	2.9%	0	0	2	1	2	7	4	0	0
記載なし	3	0.5%	0	0	1	1	0	0	0	0	1
合計	546	100.0%	0	16	44	111	125	147	87	11	5

2.2 アンケート回答者の属性

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

性別	回答数	割合
男性	232	42.6%
女性	307	56.4%
その他	1	0.2%
回答しない	4	0.7%

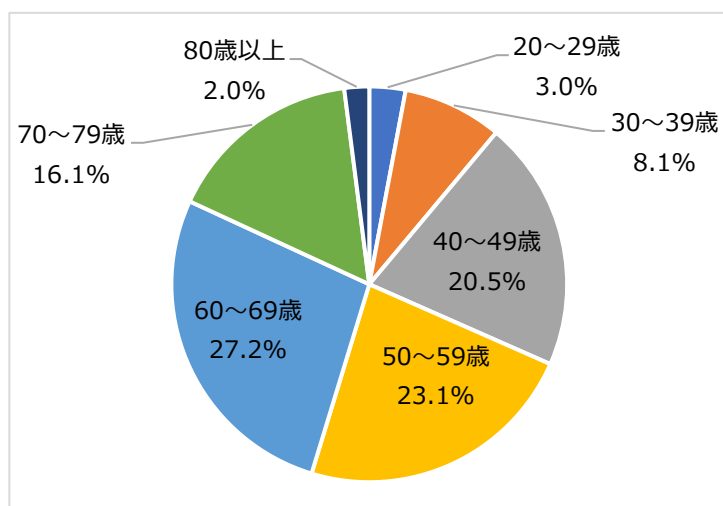
n = 544



問2 あなたの年齢はおいくつですか。(○は1つ)

年齢	回答数	割合
20～29歳	16	3.0%
30～39歳	44	8.1%
40～49歳	111	20.5%
50～59歳	125	23.1%
60～69歳	147	27.2%
70～79歳	87	16.1%
80歳以上	11	2.0%

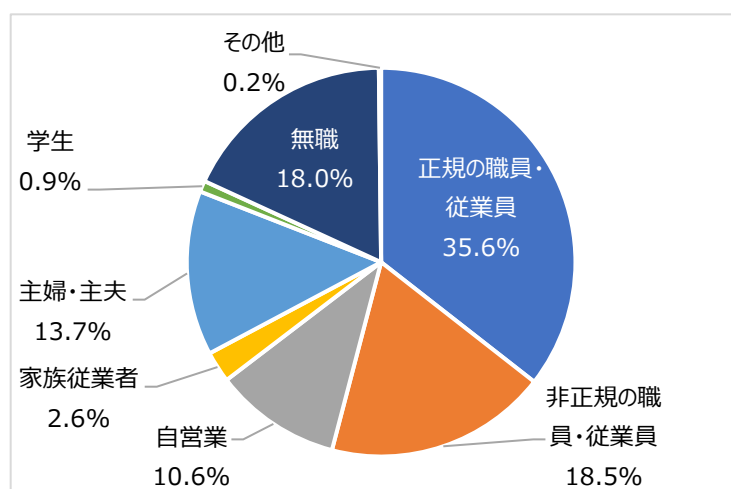
n = 541



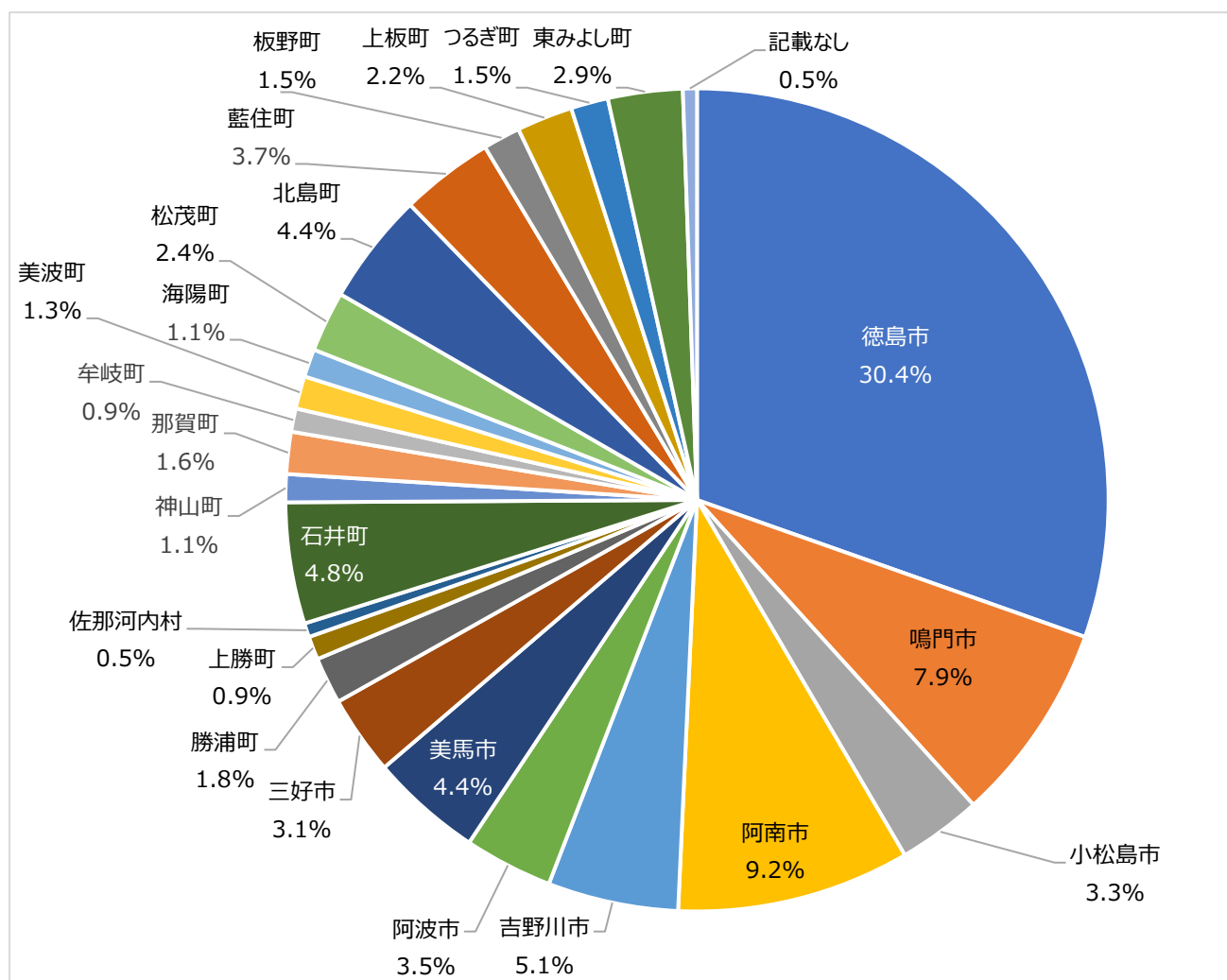
問3 あなたのお仕事はこの中のどれに当たりますか。(○は1つ)

職業	回答数	割合
正規の職員・従業員	192	35.6%
非正規の職員・従業員	100	18.5%
自営業	57	10.6%
家族従業者	14	2.6%
主婦・主夫	74	13.7%
学生	5	0.9%
無職	97	18.0%
その他	1	0.2%

n = 540



問 4 あなたがお住まいの市町村をお答えください。(○は 1 つ)



2 頁②住まい×年齢の表の通り。

2.3 アンケート調査結果

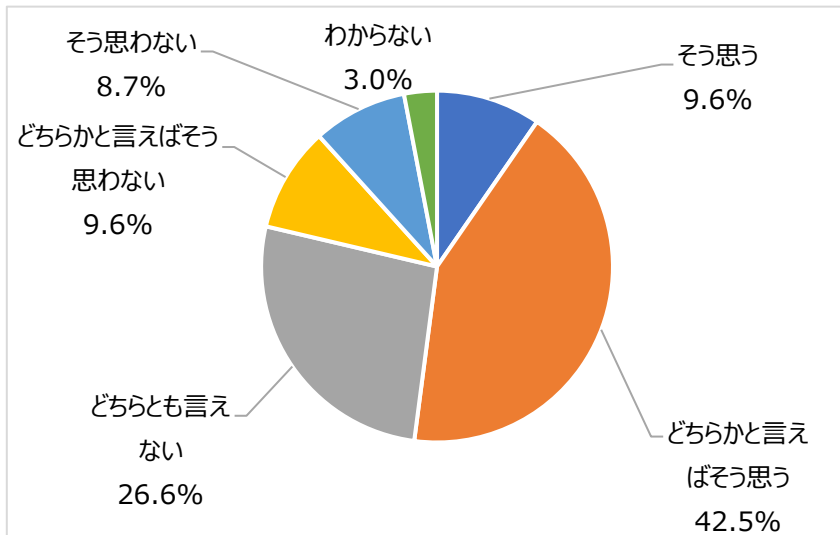
I 人権全般について

(1) 人権の尊重

問5 あなたは、今の日本は人権が尊重されている社会だと思いますか。(○は1つ)

問5	回答数	割合
そう思う	51	9.6%
どちらかと言えばそう思う	225	42.5%
どちらとも言えない	141	26.6%
どちらかと言えばそう思わない	51	9.6%
そう思わない	46	8.7%
わからない	16	3.0%

n = 530

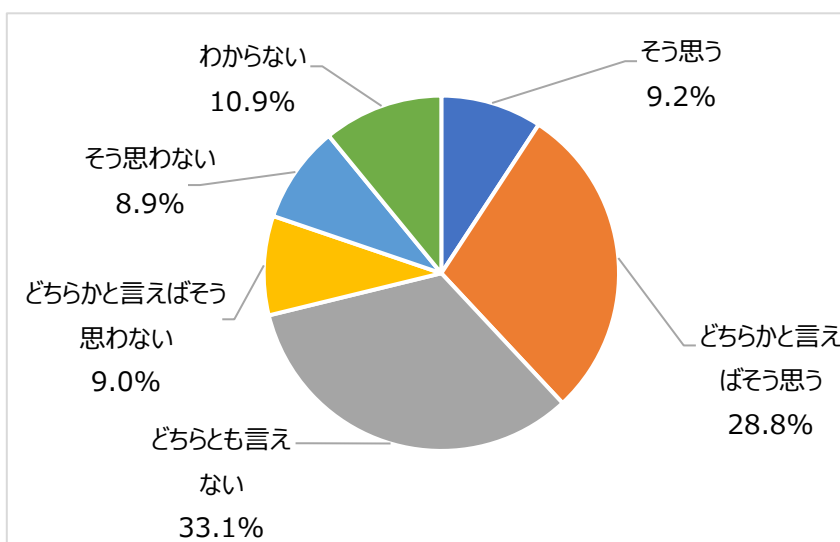


(2) 県民の人権意識

問6 以前（およそ5年前）に比べて、県民の人権意識は高くなってきていると思いますか。(○は1つ)

問6	回答数	割合
そう思う	49	9.2%
どちらかと言えばそう思う	153	28.8%
どちらとも言えない	176	33.1%
どちらかと言えばそう思わない	48	9.0%
そう思わない	47	8.9%
わからない	58	10.9%

n = 531

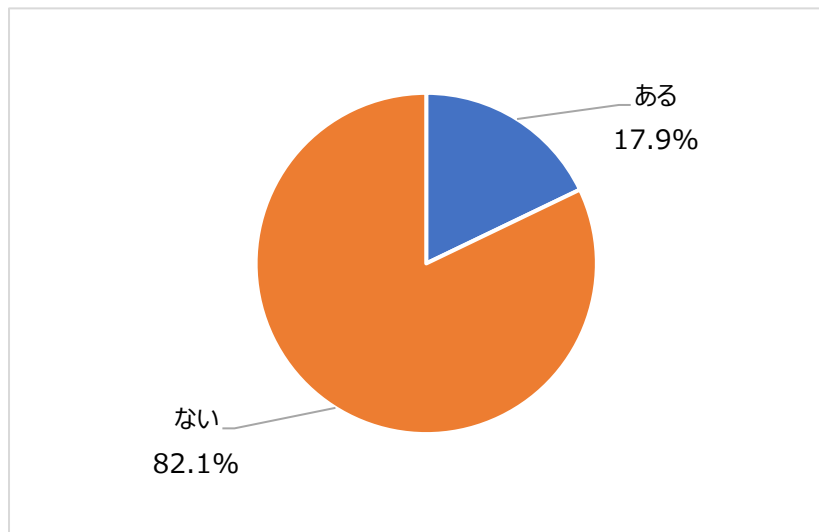


(3) 人権侵害の経験

問 7 あなたは、最近 5 年間でご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。(○は 1 つ)

問7	回答数	割合
ある	94	17.9%
ない	432	82.1%

n = 526



参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和 4 年 8 月）

<人権侵害の経験>

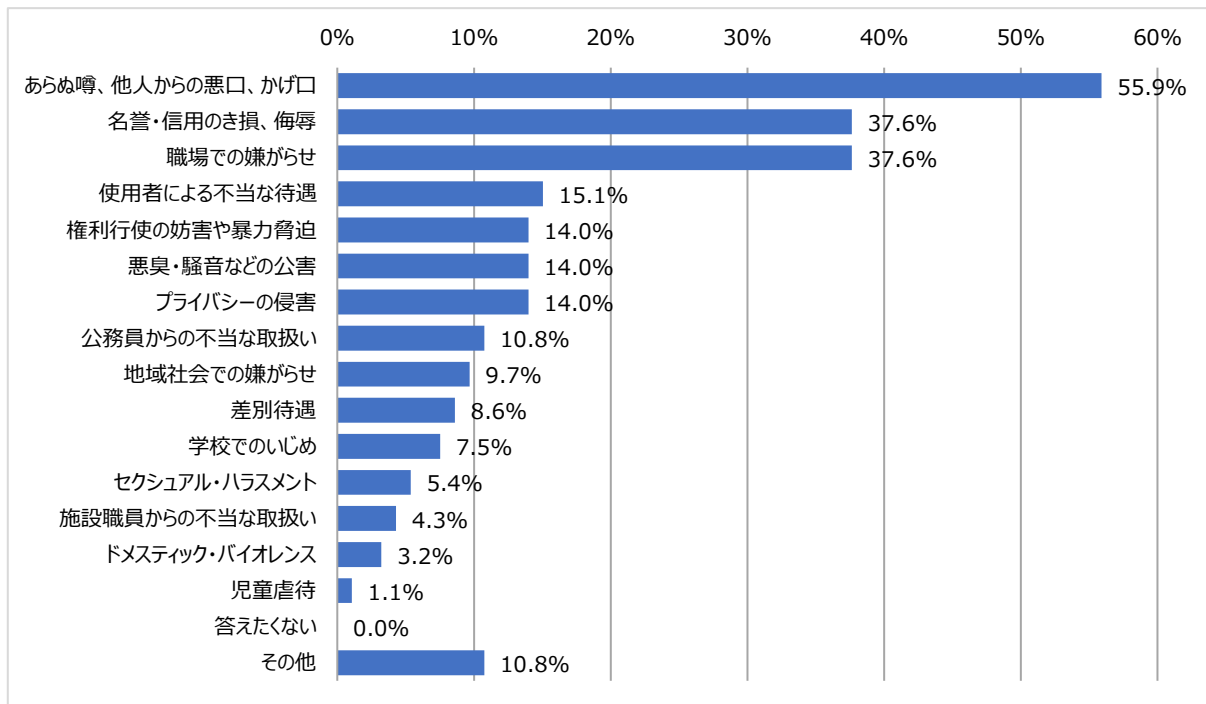
問 あなたは、今までに、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。(○は 1 つ)

- ・ある 27.8%
- ・ない 71.9%

(4) 人権侵害の内容

■問 7 で「ある」と回答した方へお聞きます。

問 8 ご自分の人権が侵害されたと思ったのは、どのような場合ですか。(○はいくつでも)



問8	回答数	割合
あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	52	55.9%
名誉・信用のき損、侮辱	35	37.6%
職場での嫌がらせ	35	37.6%
使用者による不当な待遇	14	15.1%
権利行使の妨害や暴力脅迫	13	14.0%
悪臭・騒音などの公害	13	14.0%
プライバシーの侵害	13	14.0%
公務員からの不当な取扱い	10	10.8%
地域社会での嫌がらせ	9	9.7%
差別待遇	8	8.6%
学校でのいじめ	7	7.5%
セクシュアル・ハラスメント	5	5.4%
施設職員からの不当な取扱い	4	4.3%
ドメスティック・バイオレンス	3	3.2%
児童虐待	1	1.1%
答えたくない	0	0.0%
その他	10	10.8%

その他の意見として、

- ・自分の体の部分で悪口や陰口
 - ・出身地域の悪口を言われた。
 - ・迷惑電話(セールス等)がこちらの情報を知っている。
 - ・配偶者からの暴言
 - ・義父からの嫁への押し付け
 - ・職場でのパワーハラスメント
- などの意見があった。
- ※問 7 の「ある」のうち無回答が 1 件あった。

n = 93

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和 4 年 8 月）

< 人権侵害の内容 >

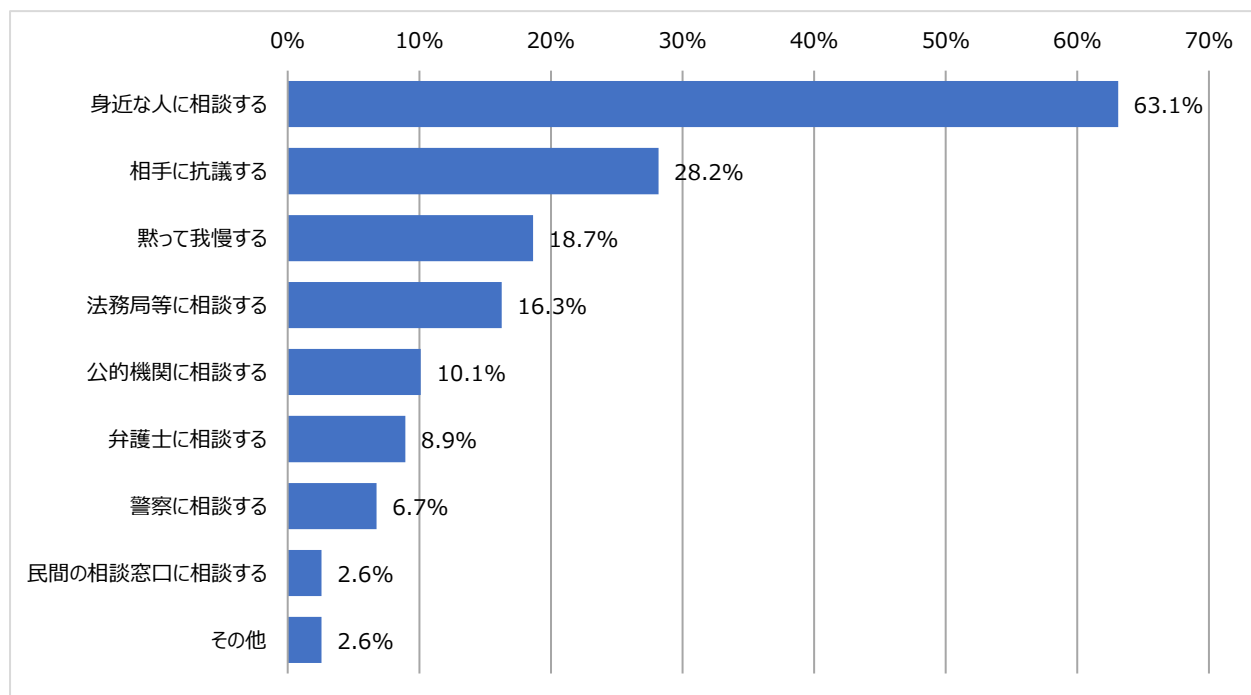
問 ご自分の人権が侵害されたと思ったのは、どのような場合ですか。(○はいくつでも)

(上位 5 項目)

- ・あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口 54.4%
- ・職場での嫌がらせ 30.1%
- ・名誉・信頼のき損、侮辱 22.9%
- ・プライバシーの侵害 18.8%
- ・学校でのいじめ 18.1%

（５）人権侵害への対応

問 9 あなたは、人権を侵害された場合にどのように対応したいと思いますか。（○はいくつでも）



問9	回答数	割合
身近な人に相談する	318	63.1%
相手に抗議する	142	28.2%
黙って我慢する	94	18.7%
法務局等に相談する	82	16.3%
公的機関に相談する	51	10.1%
弁護士に相談する	45	8.9%
警察に相談する	34	6.7%
民間の相談窓口相談する	13	2.6%
その他	13	2.6%

その他の意見として、

- ・侵害された内容や程度により対応は変わる。
- ・内容によって相談相手が変わる。
- ・その時にならないと分からない。
- ・広く世間に問う。
- などの意見があった。

n = 504

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

＜人権侵害への対応＞

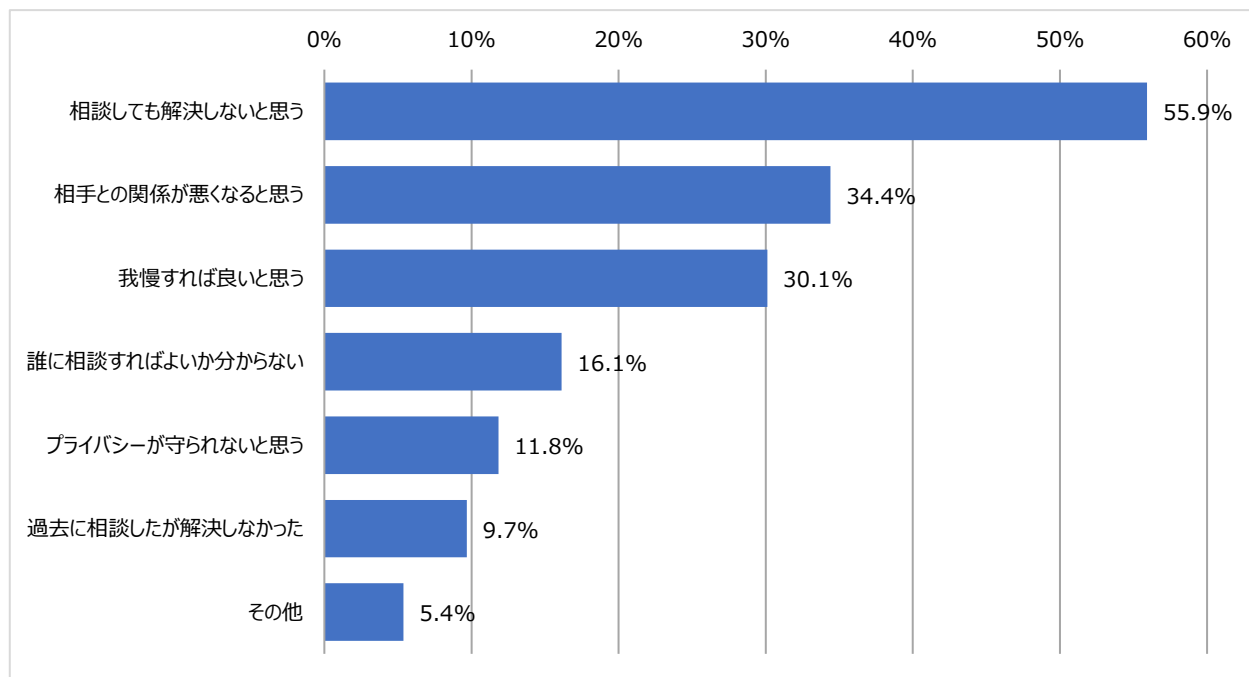
問 あなたは、人権を侵害された場合にどのように対応したいと思いますか。（○はいくつでも）

（上位5項目）

- ・身近な人に相談する 64.8%
- ・相手に抗議する 33.1%
- ・黙って我慢する 26.0%
- ・民間の相談窓口相談する 18.4%
- ・弁護士に相談する 17.1%

■問 9 で「黙って我慢する」と回答した方へお聞きします。

問 10 なぜそうにされるのですか。（○はいくつでも）



問10	回答数	割合
相談しても解決しないと思う	52	55.9%
相手との関係が悪くなると思う	32	34.4%
我慢すれば良いと思う	28	30.1%
誰に相談すればよいかわからない	15	16.1%
プライバシーが守られないと思う	11	11.8%
過去に相談したが解決しなかった	9	9.7%
その他	5	5.4%

その他の意見として、

- ・相手と同じ立場に立たないため
 - ・関わらない。
 - ・抗議しても対応されず、反対に抗議をうけたことがある。
 - ・そんな事に時間を使いたくないから
- などの意見があった。

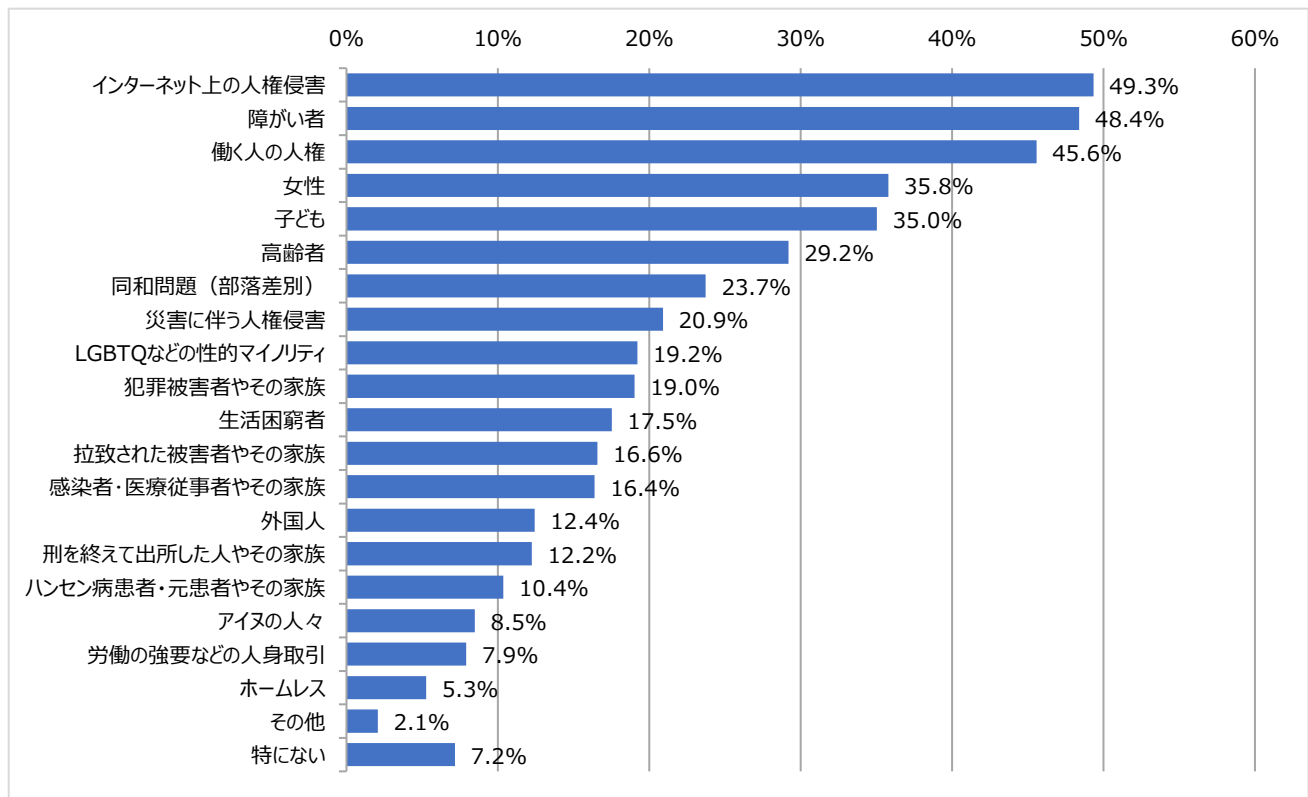
※問 9 の「黙って我慢する」のうち無回答が 1 件あった。

n = 93

Ⅱ 個別の人権問題に関する意識について

(1) 人権問題に関する関心

問 11 あなたが、日本における人権問題について、関心があるのはどのようなことですか。（○はいくつでも）



問11	回答数	割合
インターネット上の人権侵害	262	49.3%
障がい者	257	48.4%
働く人の人権	242	45.6%
女性	190	35.8%
子ども	186	35.0%
高齢者	155	29.2%
同和問題（部落差別）	126	23.7%
災害に伴う人権侵害	111	20.9%
LGBTQなどの性的マイノリティ	102	19.2%
犯罪被害者やその家族	101	19.0%
生活困窮者	93	17.5%
拉致された被害者やその家族	88	16.6%
感染者・医療従事者やその家族	87	16.4%
外国人	66	12.4%
刑を終えて出所した人やその家族	65	12.2%
ハンセン病患者・元患者やその家族	55	10.4%
アイヌの人々	45	8.5%
労働の強要などの人身取引	42	7.9%
ホームレス	28	5.3%
その他	11	2.1%
特になし	38	7.2%

その他の意見として、

- ・貧困・過疎・飢餓のような、特定の属性を持たない一般的な国民への人権侵害
 - ・旧優生保護法
 - ・教師の生徒への人権侵害、生徒いじめ
 - ・動物虐待、外国人実習生が本当は技術を学びにきているのに安い賃金で働かされている。
 - ・選択肢のなかに「男性」がない。
- などの意見があった。

n = 531

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

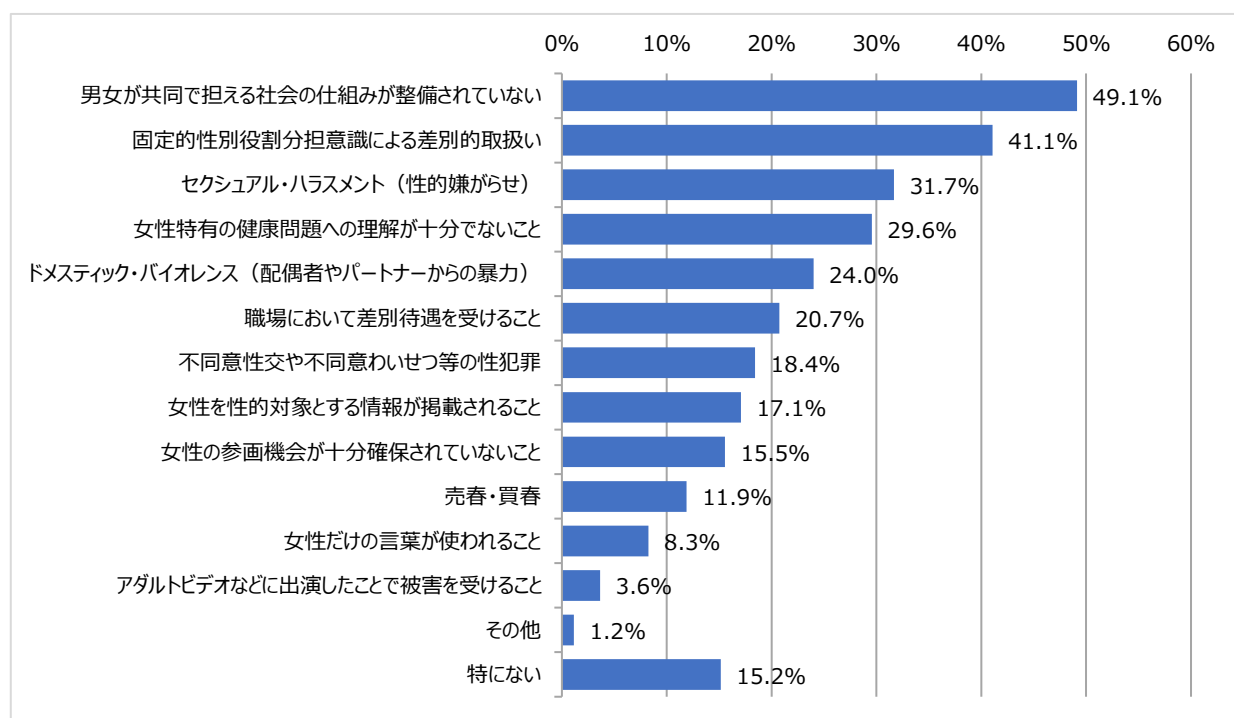
＜人権問題に対する関心＞

問 あなたが、日本における人権問題について、関心があるのはどのようなことですか。（○はいくつでも）
（上位4項目）

- ・インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害 53.0%
- ・障害者 50.8%
- ・子ども 43.1%
- ・女性 42.5%

（２）女性に関する人権問題

問 12 あなたが、女性に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（〇はいくつでも）



問12	回答数	割合
男女が共同で担える社会の仕組みが整備されていない	256	49.1%
固定的性別役割分担意識による差別的取扱い	214	41.1%
セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）	165	31.7%
女性特有の健康問題への理解が十分でないこと	154	29.6%
ドメスティック・バイオレンス	125	24.0%
職場において差別待遇を受けること	108	20.7%
不同意性交や不同意わいせつ等の性犯罪	96	18.4%
女性を性的対象とする情報が掲載されること	89	17.1%
女性の参画機会が十分確保されていないこと	81	15.5%
売春・買春	62	11.9%
女性だけの言葉が使われること	43	8.3%
アダルトビデオなどに出演したことで被害を受けること	19	3.6%
その他	6	1.2%
特にない	79	15.2%

その他の意見として、
・管理職になった女性への社会の意識
（軽くみるなど）
などの意見があった。

n = 521

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

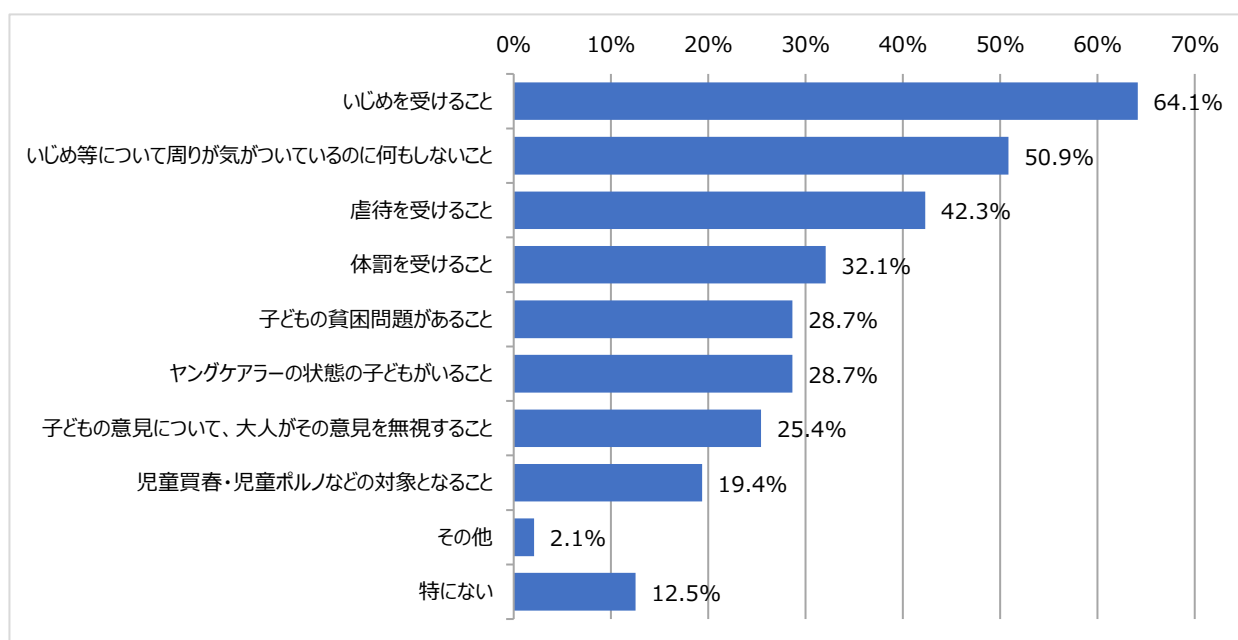
＜女性に関する人権問題＞

問 あなたが、女性に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（〇はいくつでも）（上位4項目）

- ・「家事は女性」など男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること 47.0%
- ・セクシュアル・ハラスメント 42.0%
- ・女性が管理職になりにくいなど職場において差別待遇を受けること 39.0%
- ・配偶者やパートナーからの暴力などのドメスティック・バイオレンス 31.6%
- ・特にない 18.0%

（３）子どもに関する人権問題

問 13 あなたが、子どもに関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）



問13	回答数	割合
いじめを受けること	338	64.1%
いじめ等について周りが気がついていないのに何もしないこと	268	50.9%
虐待を受けること	223	42.3%
体罰を受けること	169	32.1%
子どもの貧困問題があること	151	28.7%
ヤングケアラーの状態の子どもがいること	151	28.7%
子どもの意見について、大人がその意見を無視すること	134	25.4%
児童買春・児童ポルノなどの対象となること	102	19.4%
その他	11	2.1%
特になし	66	12.5%

その他の意見として、

- ・学校のルールと社会のルールとかけ離れていること。
 - ・高校の部活の指導者の言動
 - ・ブラック校則、現在の社会で許容されている事が、学校では合理的理由もなく教師からの一方的な押しつけで続いている決まりやルールの解釈
 - ・シングルマザーを最初から選んだ人の子を見る目
 - ・育児放棄
 - ・他人（大人）が子どもに対して冷たい態度や陰口をたたき、周囲にうわさする（誹謗中傷）。
- などの意見があった。

n = 527

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

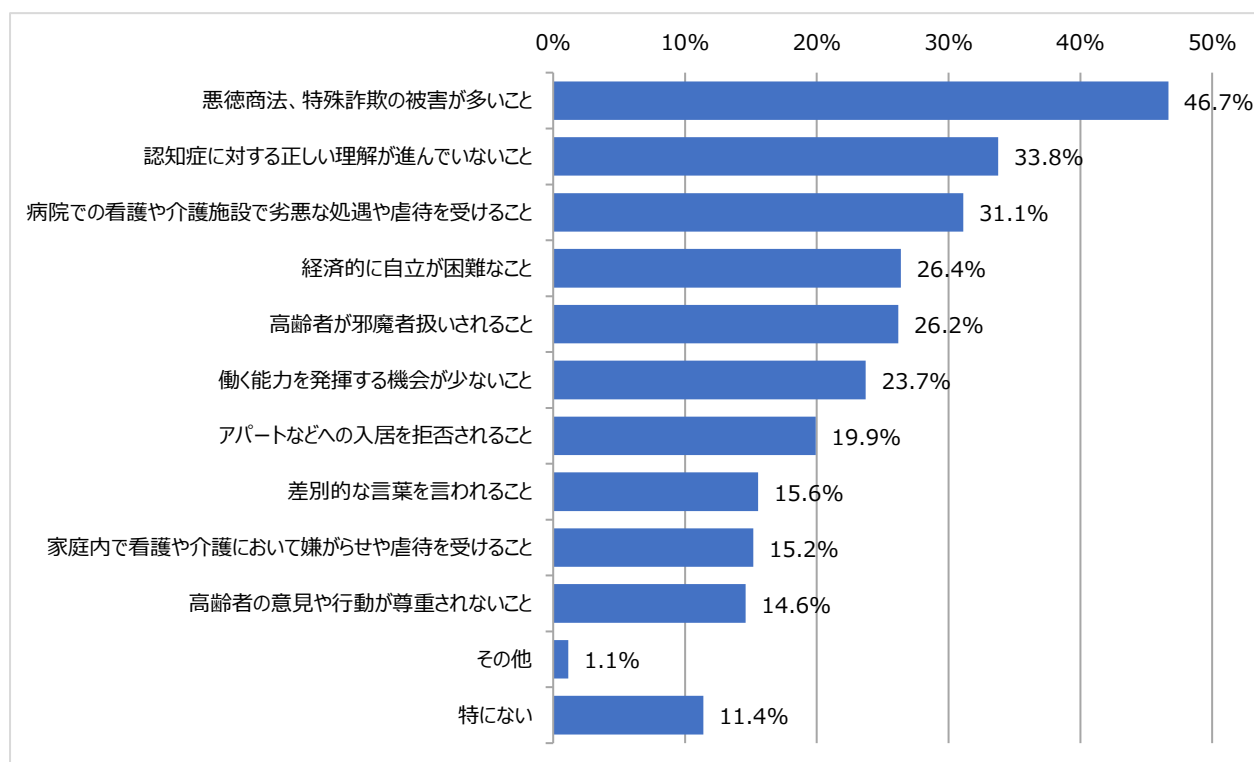
<子どもに関する人権問題>

問 あなたが、子どもに関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）（上位5項目）

- ・いじめを受けること 65.2%
- ・いじめ、体罰や虐待について、周りの人が気がついていないのに何もしないこと 56.0%
- ・虐待を受けること 53.9%
- ・体罰を受けること 34.8%
- ・学校や就職先の選択などに関する子どもの意見について大人がその意見を無視すること 31.4%
- ・特になし 12.0%

（４）高齢者に関する人権問題

問 14 あなたが、高齢者に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）



問14	回答数	割合
悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと	246	46.7%
認知症に対する正しい理解が進んでいないこと	178	33.8%
病院での看護や介護施設で劣悪な処遇や虐待を受けること	164	31.1%
経済的に自立が困難なこと	139	26.4%
高齢者が邪魔者扱いされること	138	26.2%
働く能力を発揮する機会が少ないこと	125	23.7%
アパートなどへの入居を拒否されること	105	19.9%
差別的な言葉を言われること	82	15.6%
家庭内で看護や介護において嫌がらせや虐待を受けること	80	15.2%
高齢者の意見や行動が尊重されないこと	77	14.6%
その他	6	1.1%
特にない	60	11.4%

その他の意見として、

- ・シニアということばでひとくくりになっていること。
- ・介護と生活の両立
- ・定年年齢・年金支給年齢引き上げによる
労働の強制、安楽死の権利の否定、孤独
死への誹謗中傷
などの意見があった。

n = 527

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

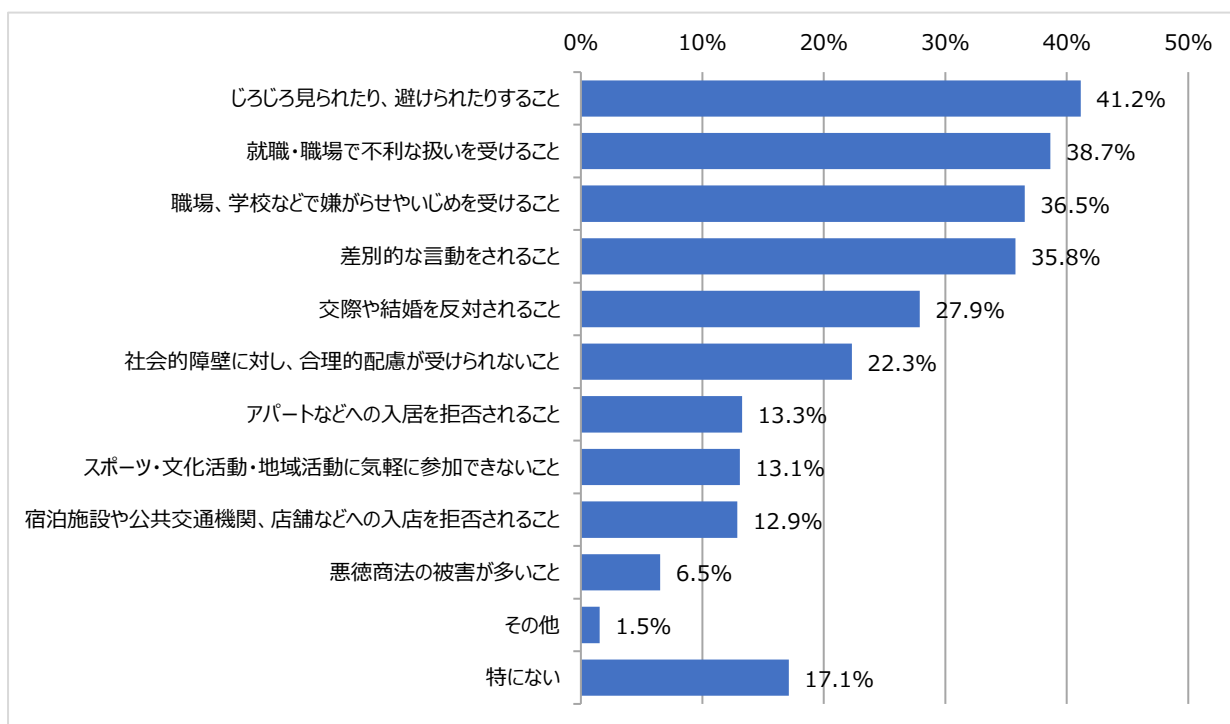
<高齢者に関する人権問題>

問 あなたが、高齢者に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）（上位5項目）

- ・悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと 44.7%
- ・病院での看護や介護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること 33.6%
- ・高齢者が邪魔者扱いされること 31.7%
- ・働く能力を発揮する機会が少ないこと 28.4%
- ・経済的に自立が困難なこと 27.9%
- ・特にない 13.5%

（５）障がい者に関する人権問題

問 15 あなたが、障がい者に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）



問15	回答数	割合
じろじろ見られたり、避けられたりすること	214	41.2%
就職・職場で不利な扱いを受けること	201	38.7%
職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること	190	36.5%
差別的な言動をされること	186	35.8%
交際や結婚を反対されること	145	27.9%
社会的障壁に対し、合理的配慮が受けられないこと	116	22.3%
アパートなどへの入居を拒否されること	69	13.3%
スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと	68	13.1%
宿泊施設や公共交通機関、店舗などへの入店を拒否されること	67	12.9%
悪徳商法の被害が多いこと	34	6.5%
その他	8	1.5%
特になし	89	17.1%

その他の意見として、

- ・障がい者施設における虐待行為
- ・バリアフリーが行き届いてないことがあること。
- ・学校で暴力を受けると聞いた。
- などの意見があった。

n = 520

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和４年８月）

＜障害者に関する人権問題＞

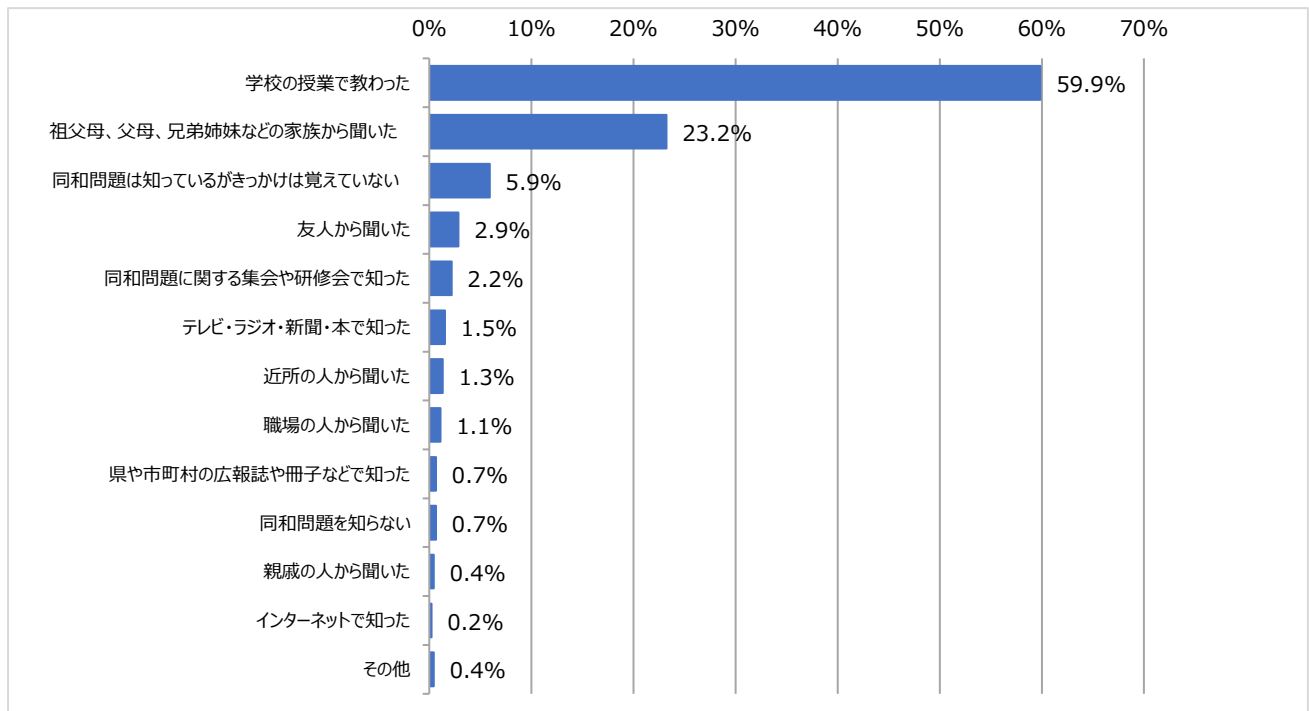
問 あなたが、障害者に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）（上位４項目）

- ・職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること 43.3%
- ・じろじろ見られたり、避けられたりすること 40.7%
- ・差別的な言葉を言われること 38.9%
- ・就職・職場で不利な扱いを受けること 38.2%

- ・特になし 18.4%

（６）同和問題（部落差別）を知ったきっかけ

問 16 あなたが、同和問題（部落差別）について、初めて知ったきっかけは何ですか。（○は１つ）



問16	回答数	割合
学校の授業で教わった	273	59.9%
祖父母、父母、兄弟姉妹などの家族から聞いた	106	23.2%
同和問題は知っているがきっかけは覚えていない	27	5.9%
友人から聞いた	13	2.9%
同和問題に関する集会や研修会で知った	10	2.2%
テレビ・ラジオ・新聞・本で知った	7	1.5%
近所の人から聞いた	6	1.3%
職場の人から聞いた	5	1.1%
県や市町村の広報誌や冊子などで知った	3	0.7%
同和問題を知らない	3	0.7%
親戚の人から聞いた	2	0.4%
インターネットで知った	1	0.2%
その他	2	0.4%

その他の意見として、
・徳島に来て知った。
などの意見があった。

n = 458

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和４年８月）

＜部落差別・同和問題を知ったきっかけ＞

問 あなたが、部落差別・同和問題について、初めて知ったきっかけは何ですか。（○は１つ）

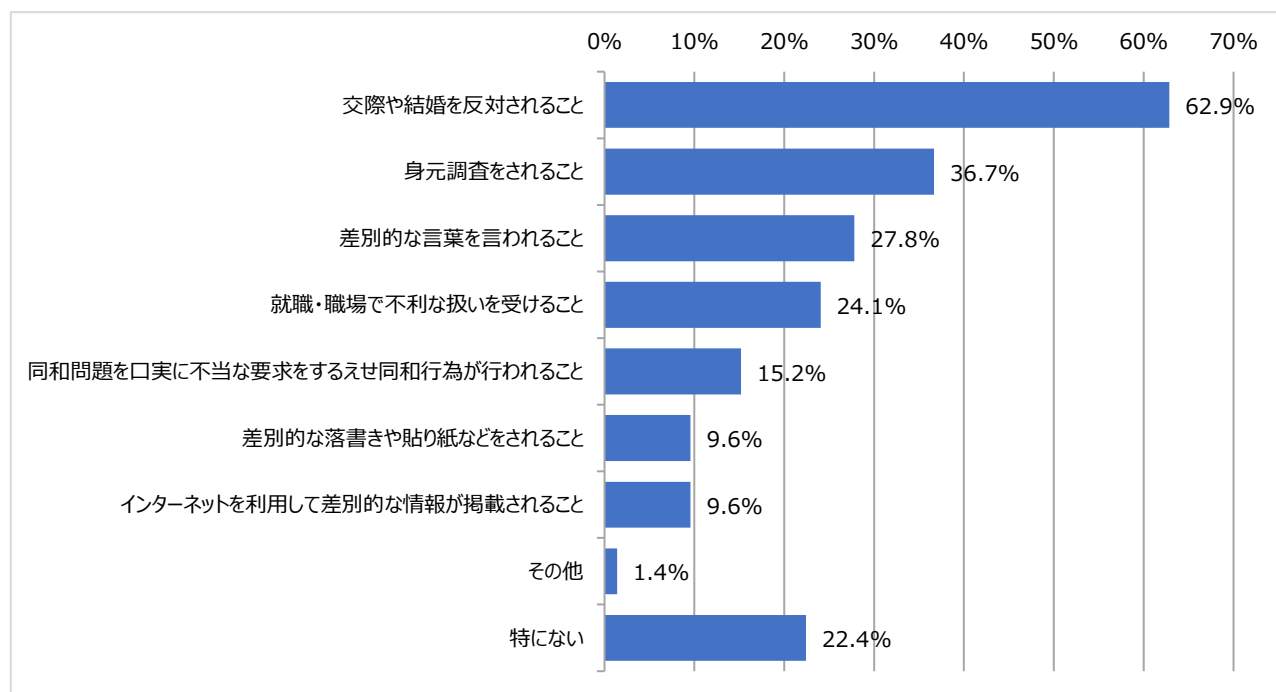
（上位５項目）

- ・学校の授業で教わった 27.8%
- ・祖父母、父母、兄弟などの家族から聞いた 16.3%
- ・テレビ・ラジオ・新聞・本で知った 15.5%
- ・部落差別・同和問題を知らない 10.6%
- ・部落差別・同和問題は知っているがきっかけは覚えていない 10.4%

（７）同和問題（部落差別）に関する人権問題

■問 16 で「同和問題（部落差別）を知らない」以外を選択した方へお聞きます。

問 17 同和問題（部落差別）に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）



問17	回答数	割合
交際や結婚を反対されること	269	62.9%
身元調査をされること	157	36.7%
差別的な言葉を言われること	119	27.8%
就職・職場で不利な扱いを受けること	103	24.1%
不当な要求をするえせ同和行為が行われること	65	15.2%
差別的な落書きや貼り紙などをされること	41	9.6%
インターネットを利用して差別的な情報が掲載されること	41	9.6%
その他	6	1.4%
特にない	96	22.4%

その他の意見として

- ・友人になっても親がいやがる。
 - ・出身地（町名）で呼ぶこと。
 - ・アパートなどへの入居拒否
- などの意見があった。

n = 428

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

＜部落差別・同和問題に関する人権問題＞

問 部落差別・同和問題に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）（上位4項目）

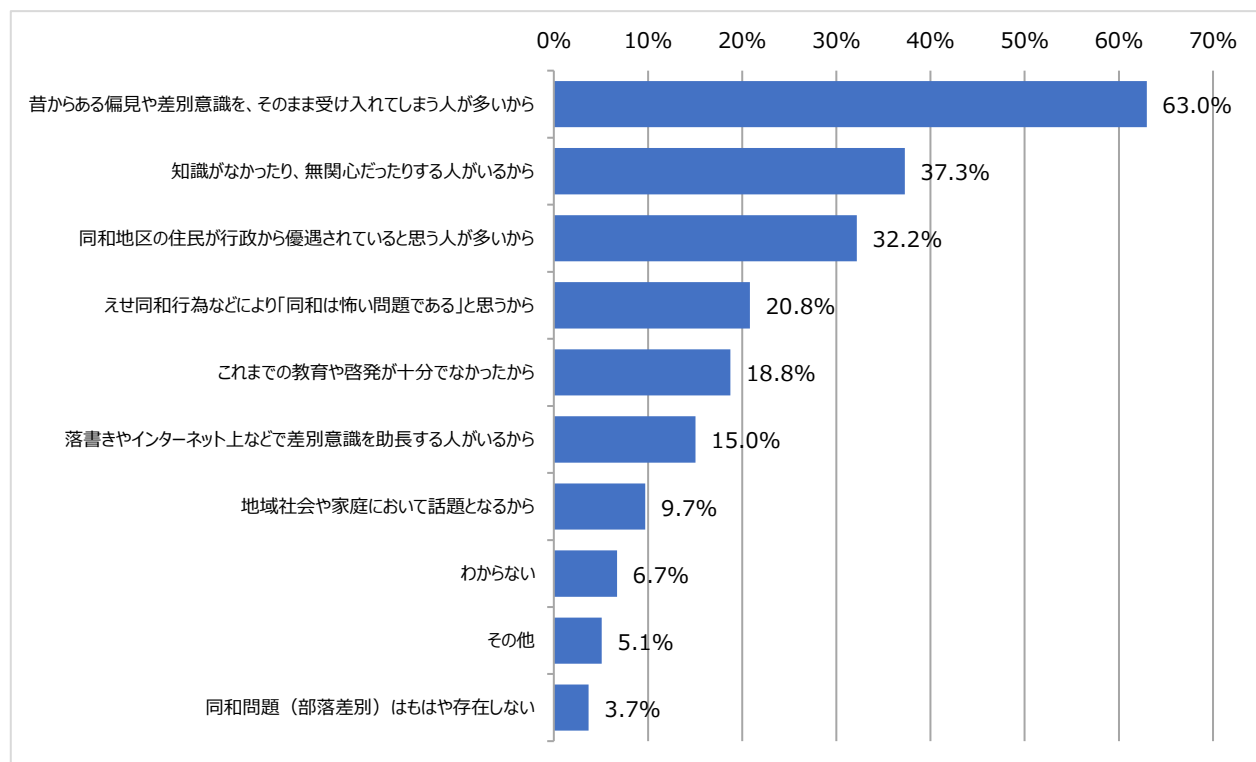
- ・交際や結婚を反対されること 40.4%
- ・差別的な言葉を言われること 32.3%
- ・就職・職場で不利な扱いを受けること 27.5%
- ・身元調査をされること 24.3%

- ・特にない 24.3%

（８）同和問題（部落差別）が存在する理由

■問 16 で「同和問題（部落差別）を知らない」以外を選択した方へお聞きます。

問 18 現在もなお、同和問題（部落差別）が存在するのは、どのような理由からだと思いますか。（○はいくつでも）



問18	回答数	割合
昔からある偏見や差別意識を、受け入れてしまう人が多いから	272	63.0%
知識がなかったり無関心だったりする人があるから	161	37.3%
同和地区の住民が行政から優遇されていると思う人が多いから	139	32.2%
えせ同和行為などにより「同和は怖い問題である」と思うから	90	20.8%
これまでの教育や啓発が十分でなかったから	81	18.8%
インターネットなどで差別意識を助長する人があるから	65	15.0%
地域社会や家庭において話題となるから	42	9.7%
わからない	29	6.7%
その他	22	5.1%
同和問題（部落差別）はもはや存在しない	16	3.7%

その他の意見として、

- ・正しく教育を受けていない世代がいるから
 - ・年配者がその問題について固執しているから
 - ・学校でその問題の事を教えるから
 - ・田舎で人の出入りが少なく、もともとあった差別がずっとひきつがれている。
 - ・身近ではほとんど見聞きしない。ずいぶん意識が変わったと思う。
 - ・若い世代はほぼ気にしていないように思う。
- などの意見があった。

n = 432

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和４年８月）

＜部落差別・同和問題が存在する理由＞

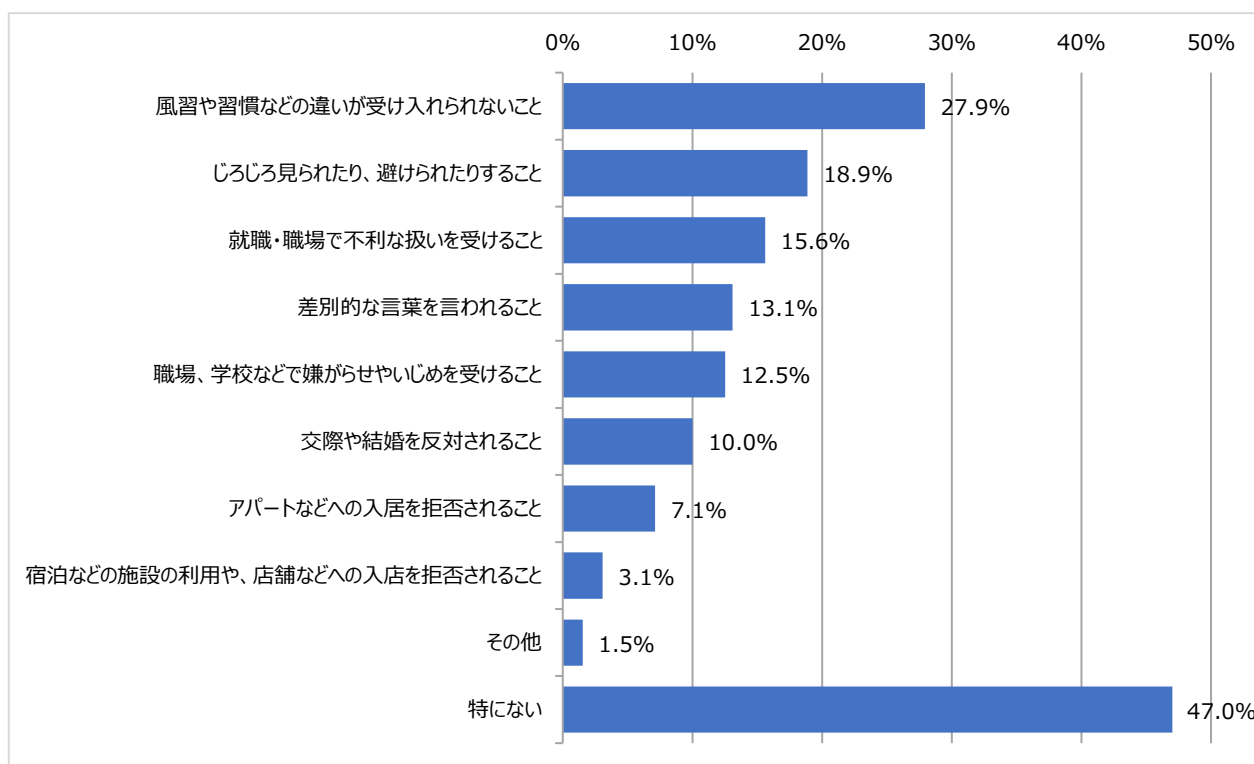
問 現在もなお、部落差別・同和問題が存在するのは、どのような理由からだと思いますか。

（○はいくつでも）（上位４項目）

- ・昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから 60.9%
- ・部落差別・同和問題の知識がなかったり、無関心だったりする人があるから 43.8%
- ・これまでの教育や啓発が十分でなかったから 27.6%
- ・落書きやインターネットなどで差別意識を助長する人があるから 25.9%

（９）外国人に関する人権問題

問 19 あなたが、外国人に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）



問19	回答数	割合
風習や習慣などの違いが受け入れられないこと	145	27.9%
じろじろ見られたり、避けられたりすること	98	18.9%
就職・職場で不利な扱いを受けること	81	15.6%
差別的な言葉を言われること	68	13.1%
職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること	65	12.5%
交際や結婚を反対されること	52	10.0%
アパートなどへの入居を拒否されること	37	7.1%
宿泊等の施設の利用や、店舗等への入店を拒否されること	16	3.1%
その他	8	1.5%
特になし	244	47.0%

その他の意見として、

- ・「外人さん」という言葉
- ・外国へ旅行するのが好きだが、アジア人であることで差別されている感じを受けることがある。
- ・身近に外国人と接する機会がないので、あまり感じた事がない。
- などの意見があった。

n = 519

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

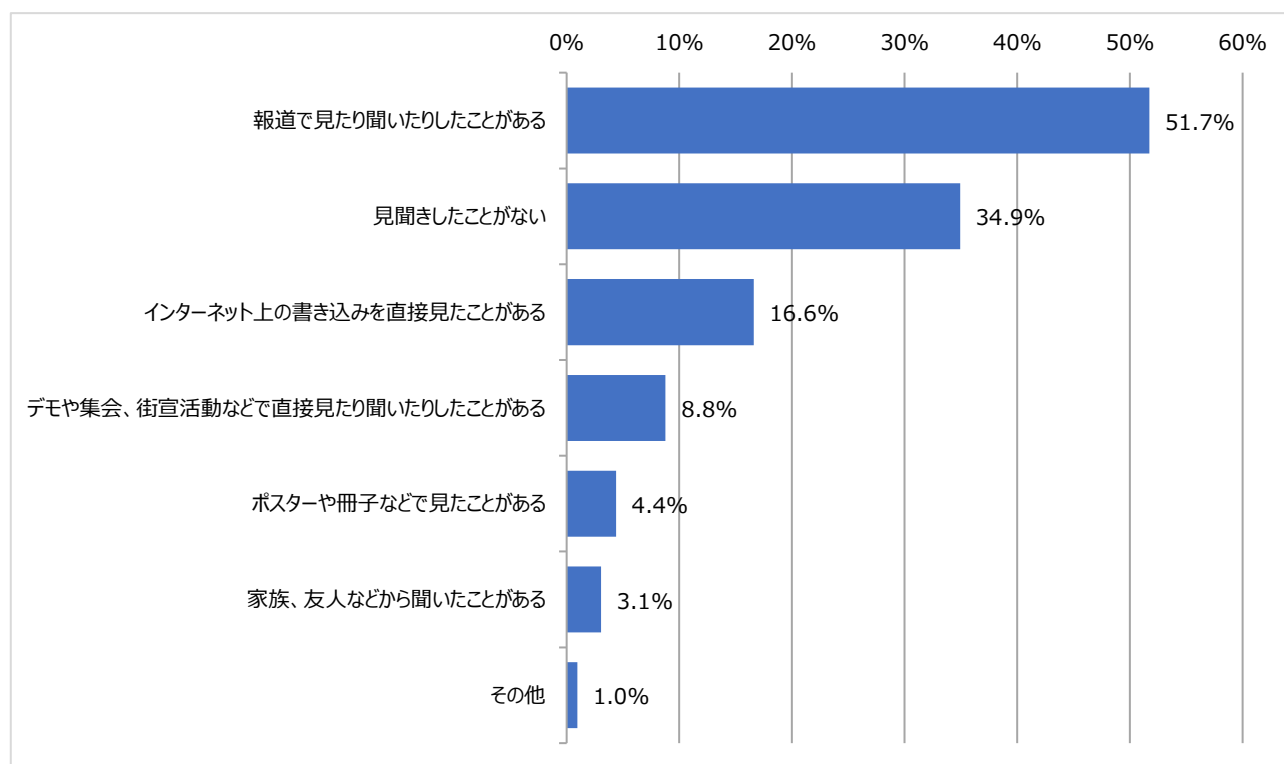
<外国人に関する人権問題>

問 あなたが、日本に居住している外国人に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）（上位5項目）

- ・風習や習慣などの違いが受け入れられないこと 27.8%
- ・就職・職場で不利な扱いを受けること 22.1%
- ・差別的な言葉を言われること 19.5%
- ・職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること 19.1%
- ・じろじろ見られたり、避けられたりすること 18.8%
- ・特になし 38.3%

（１０）ヘイトスピーチを見聞きした経験

問 20 特定の民族や国籍の人々を排斥する不当な差別的言動が、一般に「ヘイトスピーチ」と呼ばれています。
あなたは、このようなヘイトスピーチについて、見聞きしたことはありますか。（○はいくつでも）



問20	回答数	割合
報道で見たり聞いたりしたことがある	271	51.7%
見聞きしたことがない	183	34.9%
インターネット上の書き込みを直接見たことがある	87	16.6%
デモや街宣活動などで直接見たり聞いたりしたことがある	46	8.8%
ポスターや冊子などで見たことがある	23	4.4%
家族、友人などから聞いたことがある	16	3.1%
その他	5	1.0%

その他の意見として、

- ・人権問題の講習会で聞いた。
- ・デモ集会を見たことはあるが、ヘイトスピーチとは思わない。
- などの意見があった。

n = 524

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和４年８月）

＜ヘイトスピーチを見聞きした経験＞

問 あなたは、ヘイトスピーチについて、見聞きしたことはありますか。（○はいくつでも）

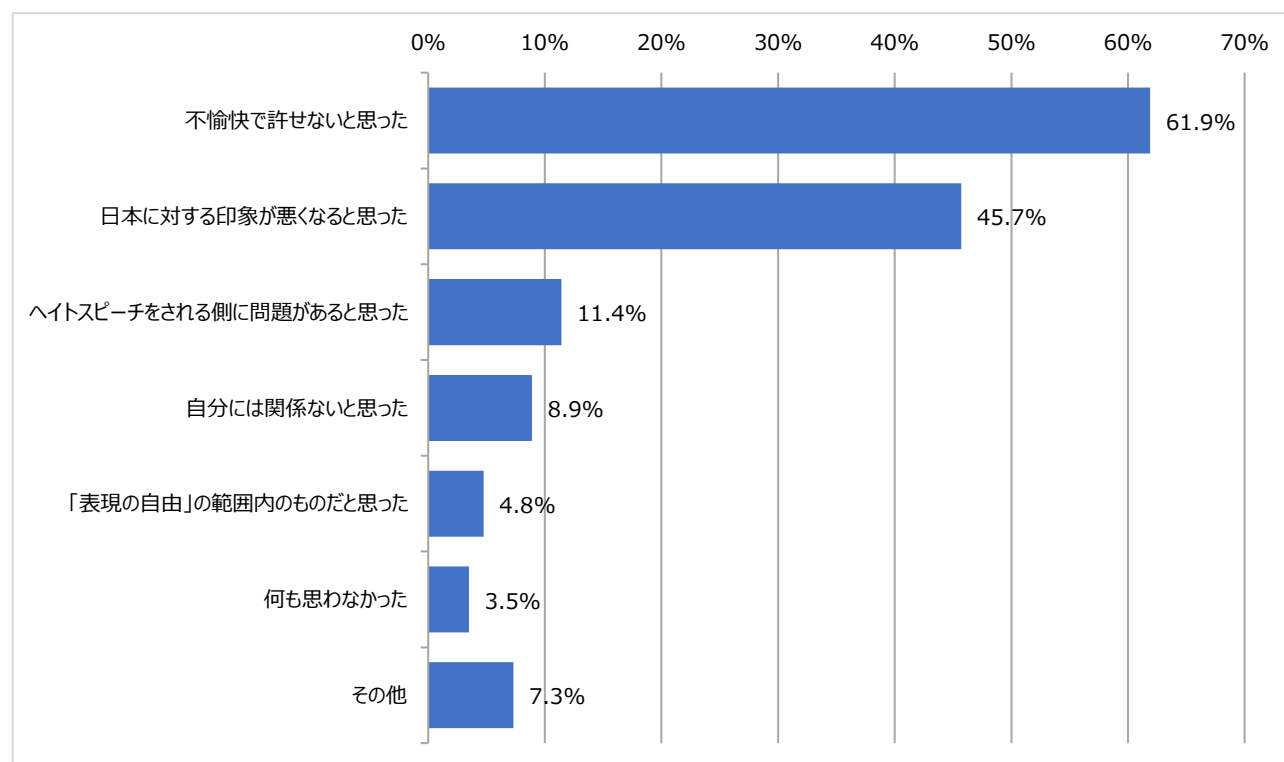
（上位４項目）

- ・テレビ・ラジオや新聞、インターネットなどの報道で見たり聞いたりしたことがある ５６．２％
- ・見聞きしたことがない ２９．４％
- ・インターネット上の書き込みを直接見たことがある １５．４％
- ・デモや集会、街宣活動などで直接見たり聞いたりしたことがある １３．７％

（１１）ヘイトスピーチに対する意識

■問 20 で「見聞きしたことがない」以外を選択した方へお聞きします。

問 21 ヘイトスピーチについて、見聞きしてどのように思いましたか。（○はいくつでも）



問21	回答数	割合
不快で許せないと思った	195	61.9%
日本に対する印象が悪くなったと思った	144	45.7%
ヘイトスピーチをされる側に問題があると思った	36	11.4%
自分には関係ないと思った	28	8.9%
「表現の自由」の範囲内のものと思った	15	4.8%
何も思わなかった	11	3.5%
その他	23	7.3%

その他の意見として

- ・その問題について詳しく知る必要があると思った。
- ・抗議の範囲を超えて、中傷するような内容はあってはならないと思う。
- ・言論の自由よりも他者への配慮を優先すべきと思った。

などの意見があった。

n = 315

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和４年８月）

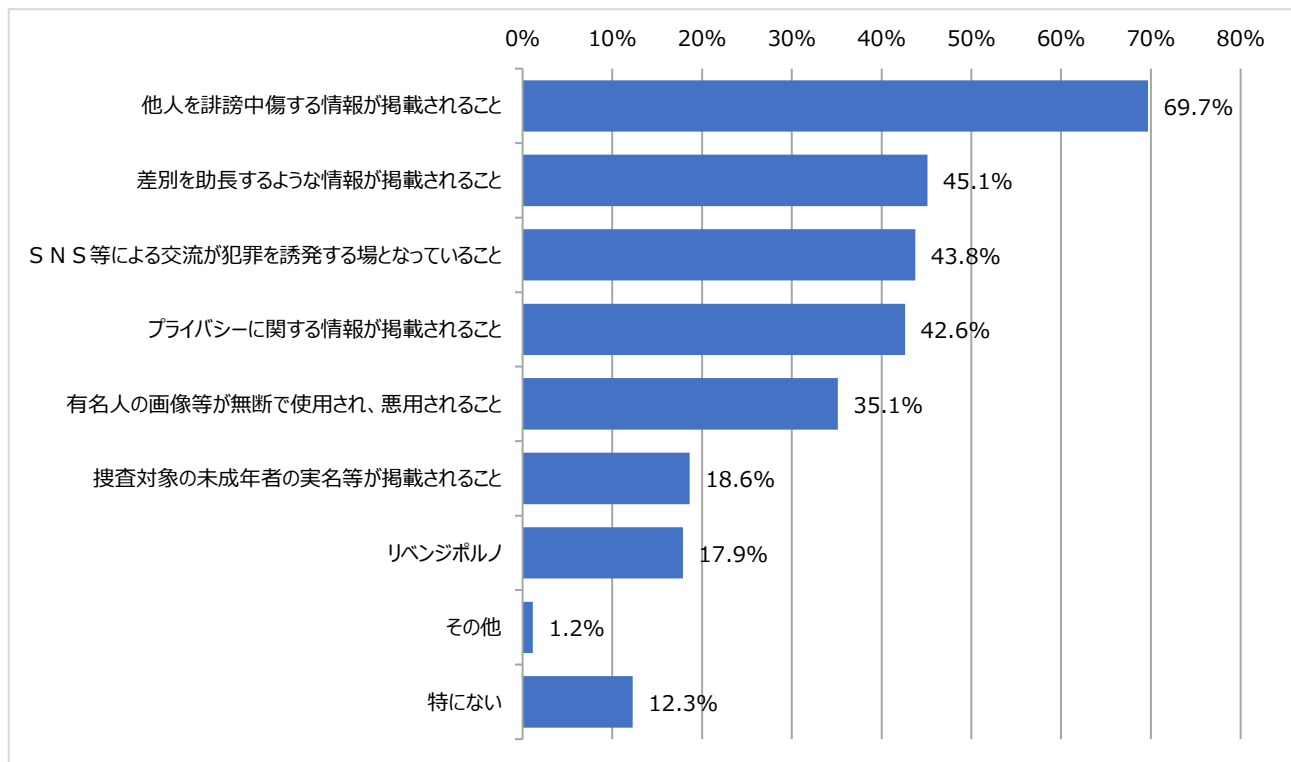
＜ヘイトスピーチに対する意識＞

問 ヘイトスピーチについて、見聞きしてどのように思いましたか。（○はいくつでも）（上位２項目）

- ・不快で許せないと思った 53.6%
- ・日本に対する印象が悪くなったと思った 44.0%

（１２）インターネットに関する人権問題

問 22 あなたが、インターネットに関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）



問22	回答数	割合
他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	363	69.7%
差別を助長するような情報が掲載されること	235	45.1%
S N S等による交流が犯罪を誘発する場となっていること	228	43.8%
プライバシーに関する情報が掲載されること	222	42.6%
有名人の画像等が無断で使用され、悪用されること	183	35.1%
捜査対象の未成年者の実名等が掲載されること	97	18.6%
リベンジポルノ	93	17.9%
その他	6	1.2%
特になし	64	12.3%

その他の意見として、

- ・SNS にあげてほしくないのに勝手に顔を、SNS にあげられたことがイヤな思い出
 - ・インターネットは、特に自由に表現する場なので、それはもう仕方ないと思う。
- などの意見があった。

n = 521

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

<インターネットに関する人権問題>

問 あなたが、インターネットに関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）（上位4項目）

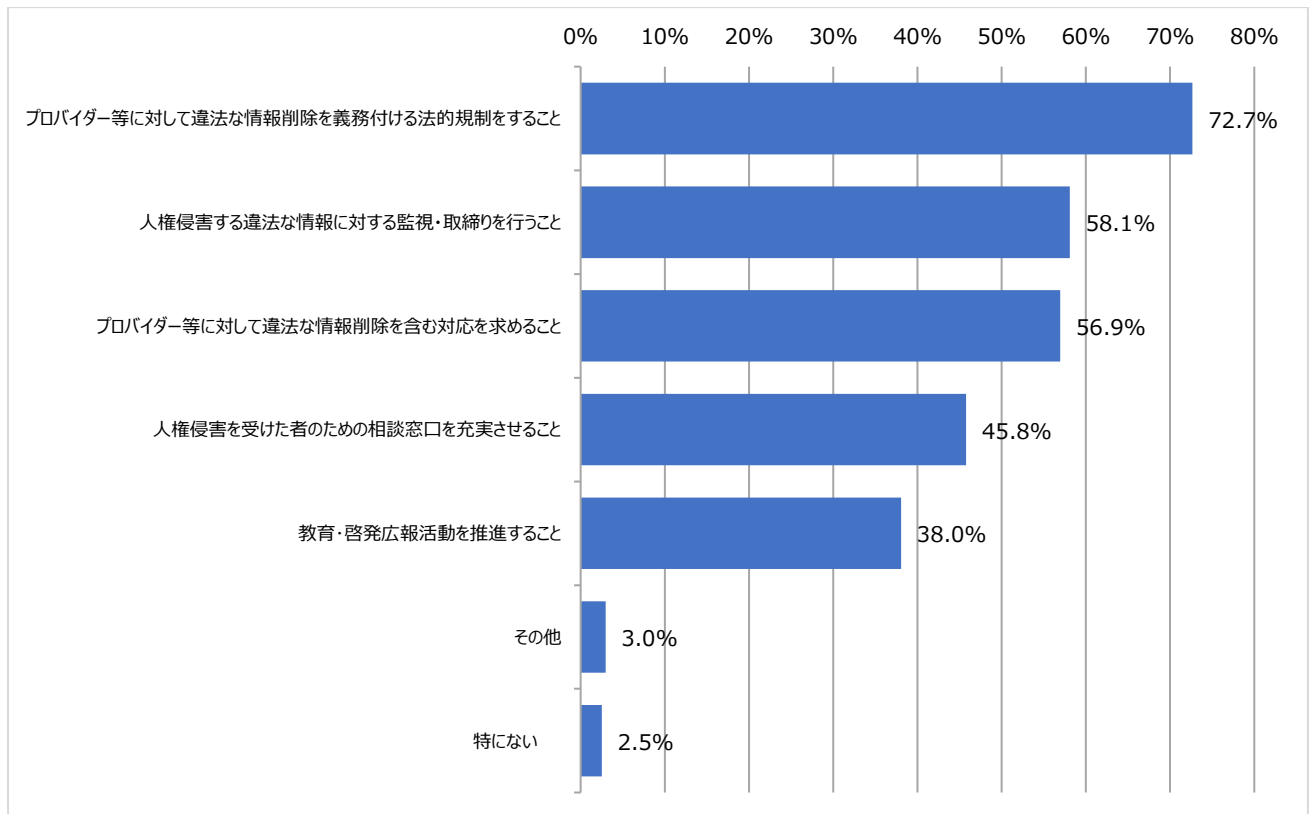
- ・他人を誹謗中傷する情報が掲載されること 67.7%
- ・他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること 42.8%
- ・プライバシーに関する情報が掲載されること 42.5%
- ・SNS などによる交流が犯罪を誘発する場となっていること 37.0%
- ・特になし 14.7%

（１３）インターネット上の人権侵害の解決に必要なこと

■問 22 で「特にない」以外を選択した方へお聞きします。

問 23 インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害の解決に向けて、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。

（○はいくつでも）



問23	回答数	割合
プロバイダー等に対して違法な情報削除を義務付ける法的規制をすること	319	72.7%
人権侵害する違法な情報に対する監視・取締りを行うこと	255	58.1%
プロバイダー等に対して違法な情報削除を含む対応を求めること	250	56.9%
人権侵害を受けた者のための相談窓口を充実させること	201	45.8%
教育・啓発広報活動を推進すること	167	38.0%
その他	13	3.0%
特にない	11	2.5%

その他の意見として、

- ・自然と誹謗中傷を行わせない罰則をつくること。
- ・気軽に投稿できる SNS サイトを、有料にする。
- ・子ども世代からインターネットの弊害をしっかり教育していく。
- ・匿名の投稿を禁止する。
- ・加害者に対する刑罰を重くする。

などの意見があった。

n = 439

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和４年８月）

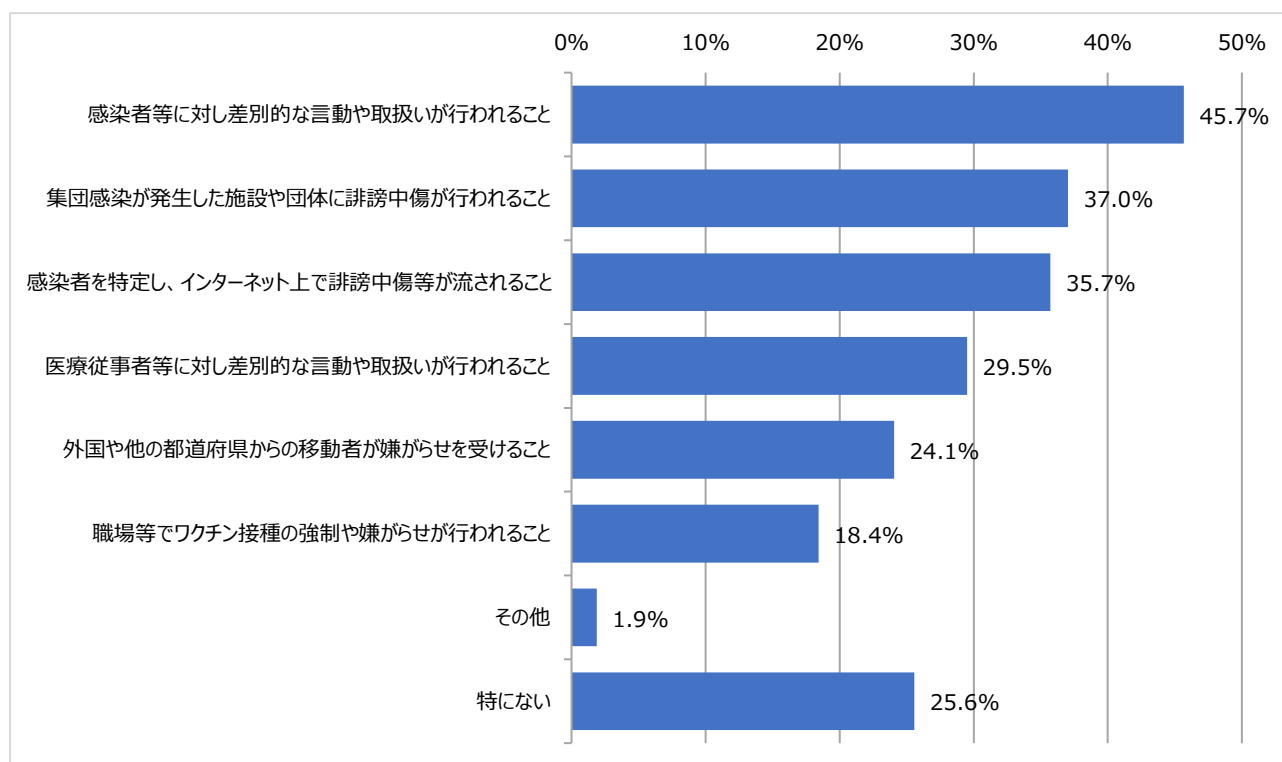
＜インターネット上の人権侵害の解決に必要なこと＞

問 インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害の解決に向けて、国は、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。（○はいくつでも）（上位４項目）

- ・プロバイダーなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除を義務付ける法的規制をすること 63.9%
- ・プロバイダーなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除を含む対応を求めること 59.5%
- ・人権を侵害する違法な情報に対する監視・取締りを行うこと 58.0%
- ・インターネットにより人権侵害を受けた者のための相談所や電話相談窓口を充実させること 50.7%

（１４）新型コロナウイルス感染症等に関する人権問題

問 24 あなたが、新型コロナウイルスなどの感染症に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）



問24	回答数	割合
感染者等に対し差別的な言動や取扱いが行われること	243	45.7%
集団感染が発生した施設や団体に誹謗中傷が行われること	197	37.0%
感染者を特定し、インターネット上で誹謗中傷等が流されること	190	35.7%
医療従事者等に対し差別的な言動や取扱いが行われること	157	29.5%
外国や他の都道府県からの移動者が嫌がらせを受けること	128	24.1%
職場等でワクチン接種の強制や嫌がらせが行われること	98	18.4%
その他	10	1.9%
特にない	136	25.6%

その他の意見として、

- ・漠然とし過ぎる重症者、死亡者情報への不安、対処不能の状態、行政への不信感
 - ・マスクが、ワクチン接種しているか、どう思うか等インタビューしていた。個人の自由のはずが公の場でそういった質問はどうなのかと思った。
 - ・反ワクチンによりワクチン接種をさせないこと。
- などの意見があった。

n = 532

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

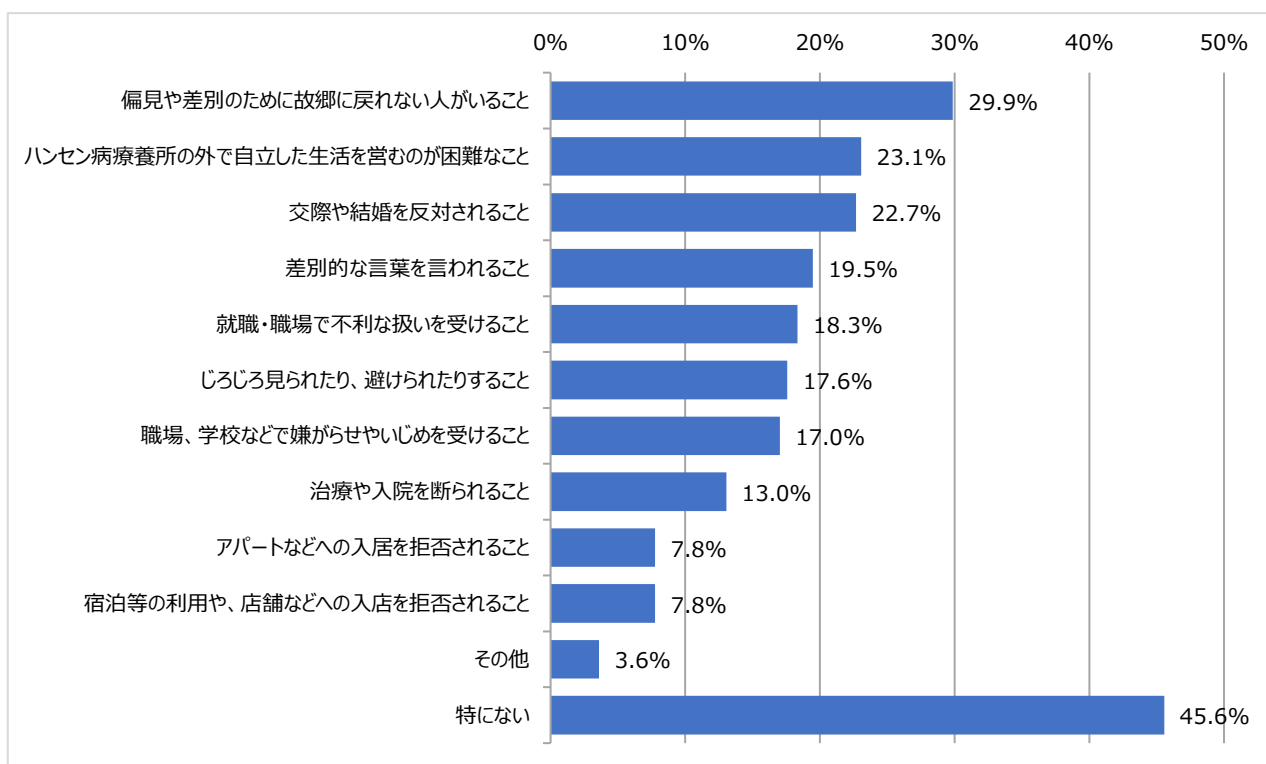
＜新型コロナウイルス感染症に関する人権問題＞

問 あなたが、新型コロナウイルス感染症に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）（上位3項目）

- ・感染者やその家族に対して、差別的な言動や不当な差別的取扱いが行われること 38.2%
- ・医療従事者などの社会や生活を支えるために必要不可欠な労働者やその家族に対して、差別的な言動や不利益な取扱いが行われること 35.8%
- ・集団感染が発生した施設や感染者が所属する団体に対して、誹謗中傷が行われること 26.7%
- ・特にない 31.1%

(15) ハンセン病患者・元患者やその家族に関する人権問題

問 25 あなたが、ハンセン病患者・元患者やその家族に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)



問25	回答数	割合
偏見や差別のために故郷に戻れない人がいること	158	29.9%
ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと	122	23.1%
交際や結婚を反対されること	120	22.7%
差別的な言葉を言われること	103	19.5%
就職・職場で不利な扱いを受けること	97	18.3%
じろじろ見られたり、避けられたりすること	93	17.6%
職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること	90	17.0%
治療や入院を断られること	69	13.0%
アパートなどへの入居を拒否されること	41	7.8%
宿泊等の利用や、店舗などへの入店を拒否されること	41	7.8%
その他	19	3.6%
特にない	241	45.6%

その他の意見として、

- ・優生手術を強制されたこと。
- ・今まで、国、行政、マスコミが質問事項について発信してこなかったで、「砂の器」でその事を知った。
- ・他の人権問題と比べるとクローズアップされる機会が少なく、ゆえに世間の認識も薄い。
- などの意見があった。

n = 529

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

＜ハンセン病患者・元患者やその家族に関する人権問題＞

問 あなたが、ハンセン病患者・元患者やその家族に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも) (上位6項目)

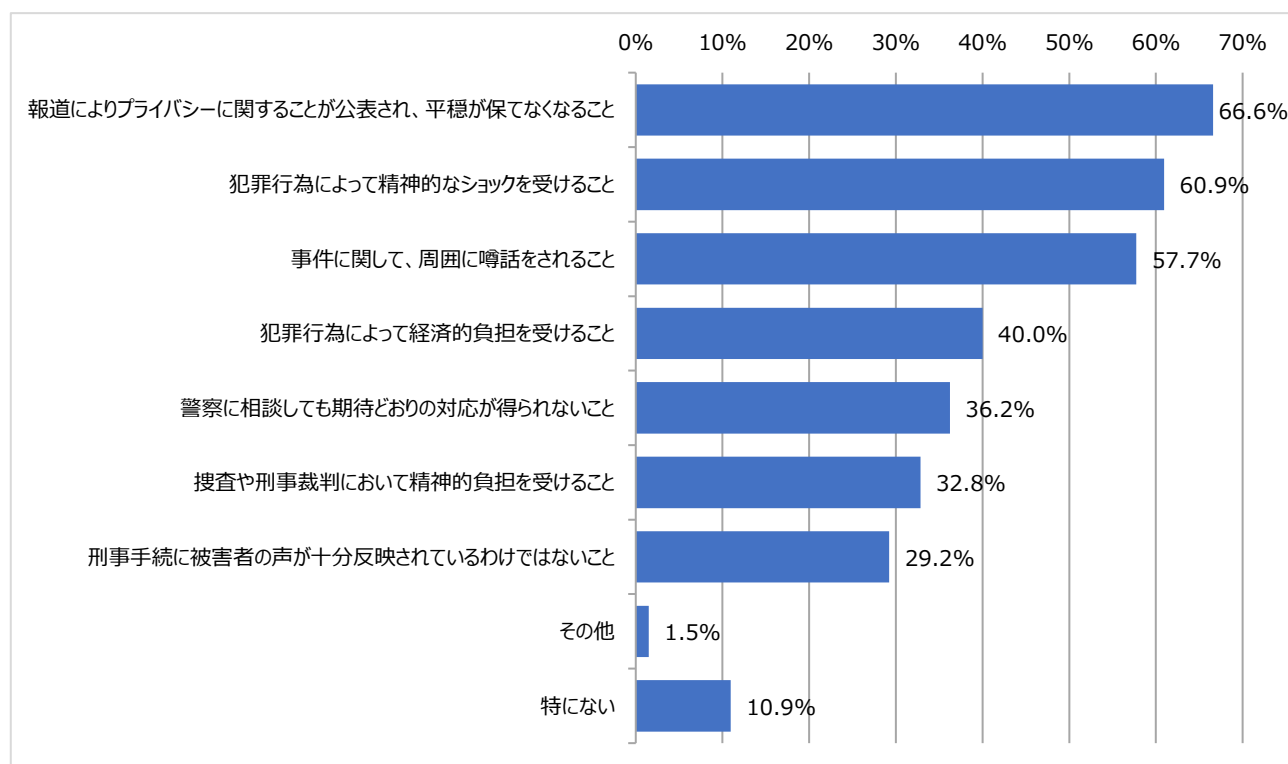
- ・ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと 22.2%
- ・交際や結婚を反対されること 19.3%
- ・職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること 17.4%
- ・じろじろ見られたり、避けられたりすること 17.2%
- ・差別的な言葉を言われること 16.7%
- ・就職・職場で不利な扱いを受けること 16.3%

- ・特にない 55.5%

(16) 犯罪被害者やその家族に関する人権問題

問 26 犯罪被害者やその家族等に関し、あなたは現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。

(○はいくつでも)



問26	回答数	割合
報道等でプライバシーに関することが公表され平穏が保てなくなること	353	66.6%
犯罪行為によって精神的なショックを受けること	323	60.9%
事件に関して、周囲に噂話をされること	306	57.7%
犯罪行為によって経済的負担を受けること	212	40.0%
警察に相談しても期待通りの対応が得られないこと	192	36.2%
捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること	174	32.8%
刑事手続に被害者の声が十分反映されているわけではないこと	155	29.2%
その他	8	1.5%
特にない	58	10.9%

その他の意見として、

- ・加害者の情報が届かないこと。
- ・犯罪被害者やその家族を守るための意識向上
- ・賠償金の未払い
- ・加害者のプライバシーの方が優先されている。顔写真など被害者側は公表するべきでない。

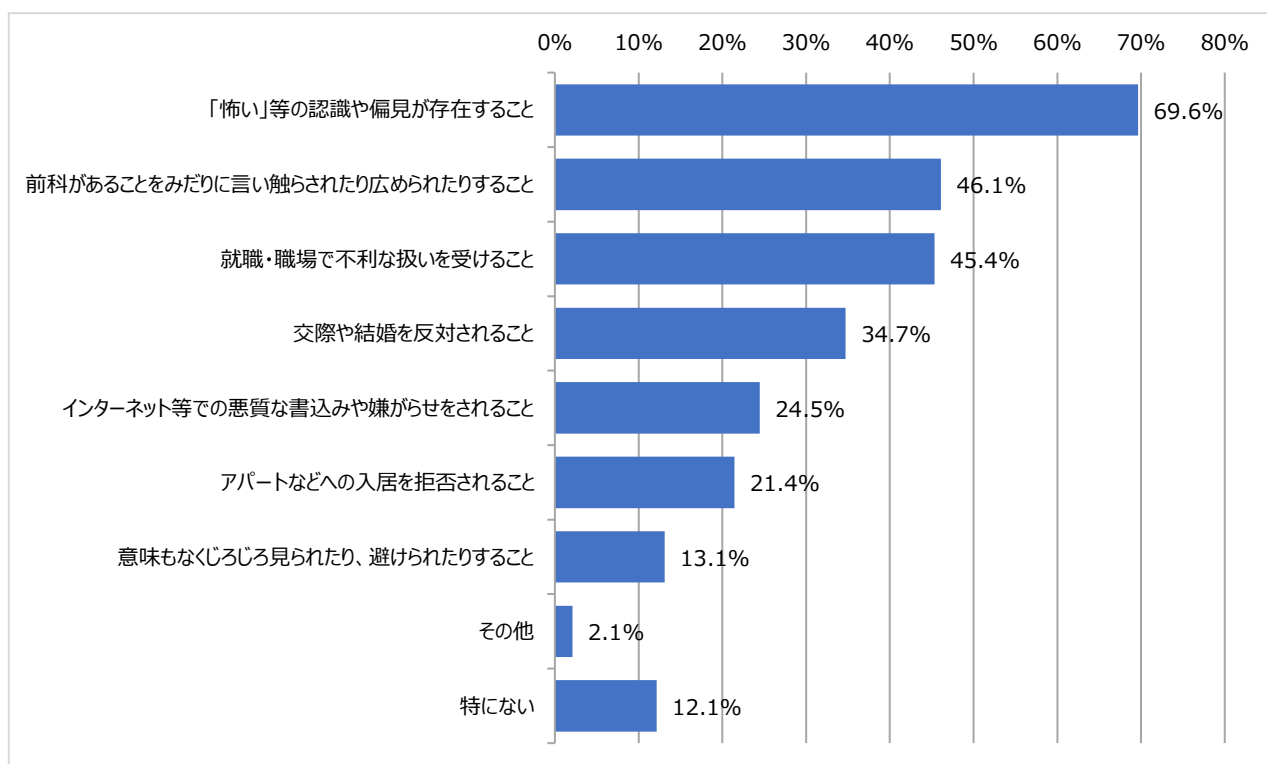
などの意見があった。

n = 530

(1 7) 刑を終えて出所した人に関する人権問題

問 27 刑を終えて出所した人に関し、あなたは現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。

(○はいくつでも)



問27	回答数	割合
「怖い」等の認識や偏見が存在すること	367	69.6%
前科があることをみだりに言い触らされたり広められたりすること	243	46.1%
就職・職場で不利な扱いを受けること	239	45.4%
交際や結婚を反対されること	183	34.7%
インターネット等での悪質な書き込みや嫌がらせをされること	129	24.5%
アパートなどへの入居を拒否されること	113	21.4%
意味もなくじろじろ見られたり、避けられたりすること	69	13.1%
その他	11	2.1%
特にない	64	12.1%

その他の意見として、

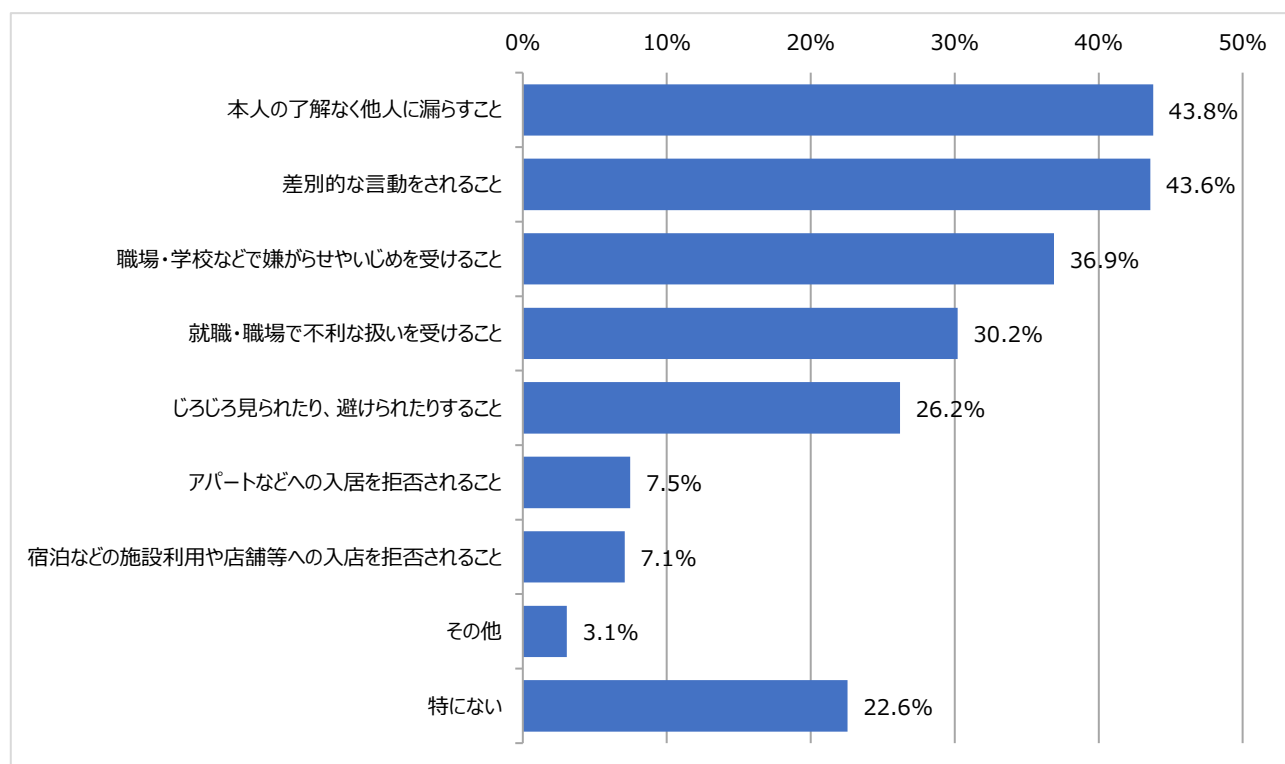
・刑によって見方が変わってしまうので、自分を守るためにも身構えてしまう。
などの意見があった。

n = 527

(18) L G B T Qなど性的マイノリティに関する人権問題

問 28 L G B T Qなど性的マイノリティの方に関し、あなたは現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。

(○はいくつでも)

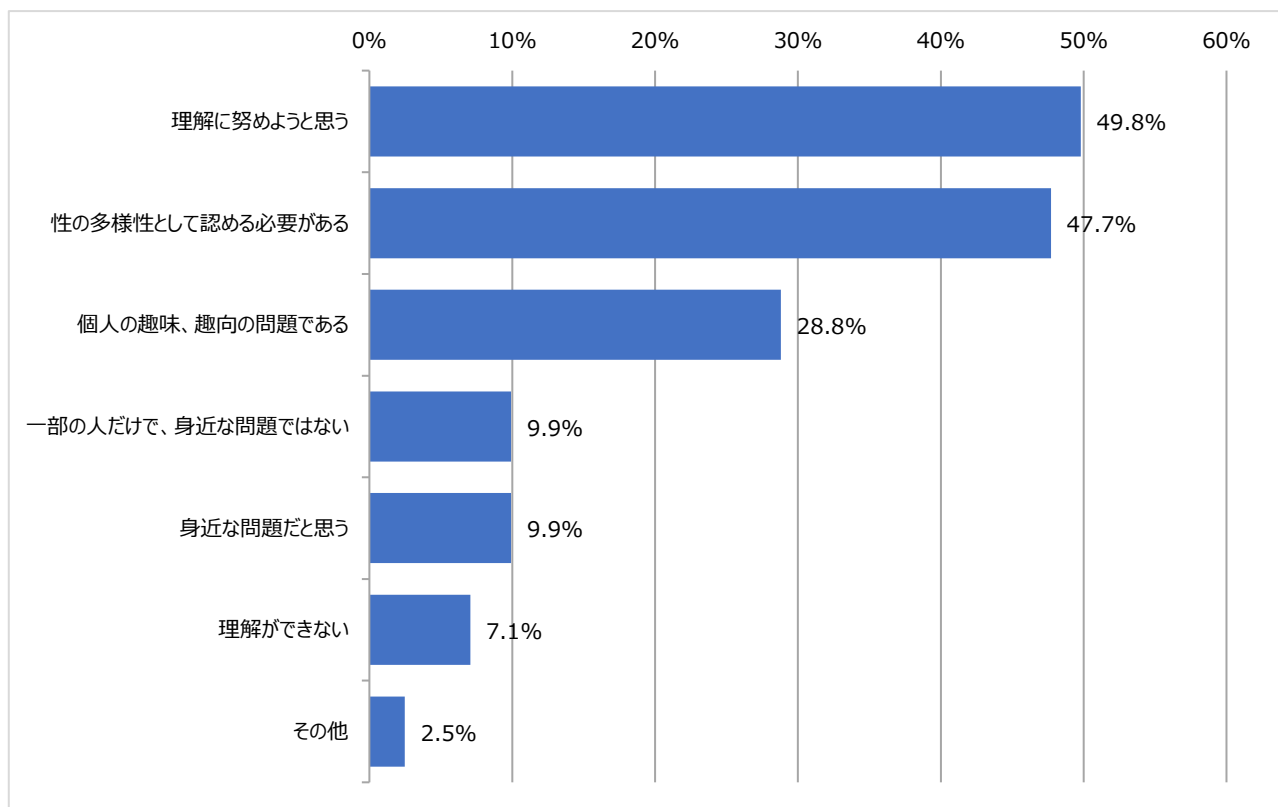


問28	回答数	割合
本人の了解なく他人に漏らすこと	229	43.8%
差別的な言動をされること	228	43.6%
職場・学校などで嫌がらせやいじめを受けること	193	36.9%
就職・職場で不利な扱いを受けること	158	30.2%
じろじろ見られたり、避けられたりすること	137	26.2%
アパートなどへの入居を拒否されること	39	7.5%
宿泊などの施設利用や店舗等への入店を拒否されること	37	7.1%
その他	16	3.1%
特にない	118	22.6%

その他の意見として、
・身近に感じることがないのでよくわからない。
などの意見があった。

n = 523

問 29 性的マイノリティの方について、あなたは、どのような考えやイメージをもっていますか。（○はいくつでも）



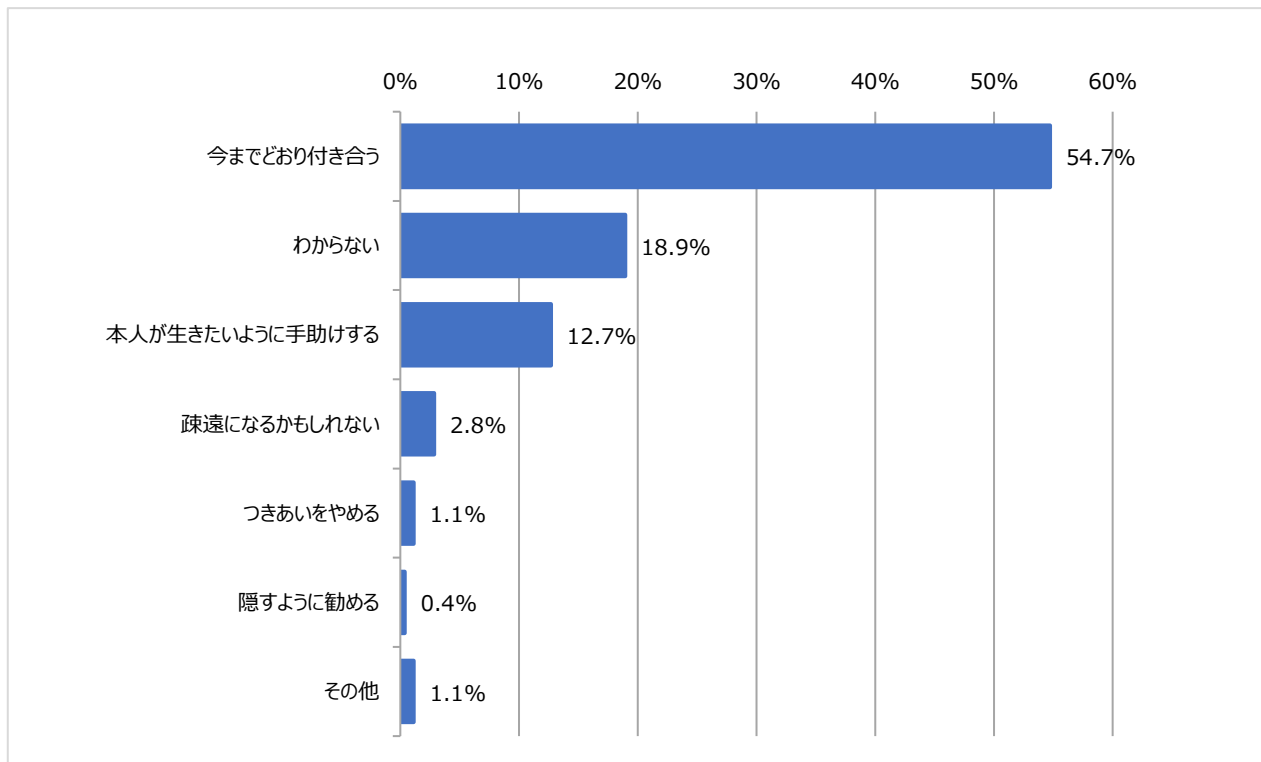
問29	回答数	割合
理解に努めようと思う	261	49.8%
性の多様性として認める必要がある	250	47.7%
個人の趣味、趣向の問題である	151	28.8%
一部の人以上で、身近な問題ではない	52	9.9%
身近な問題だと思う	52	9.9%
理解ができない	37	7.1%
その他	13	2.5%

その他の意見として、

- ・本人の意思がしっかりしているのであればそれで良いし、それを個人として接するだけ
 - ・よくわからない。
- などの意見があった。

n = 524

問 30 あなたは、身近な人(家族、友人、職場の同僚等)から性的マイノリティであることをカミングアウト
(自分が当事者であることを他人に告白すること)された場合、どうしますか。(○は1つ)



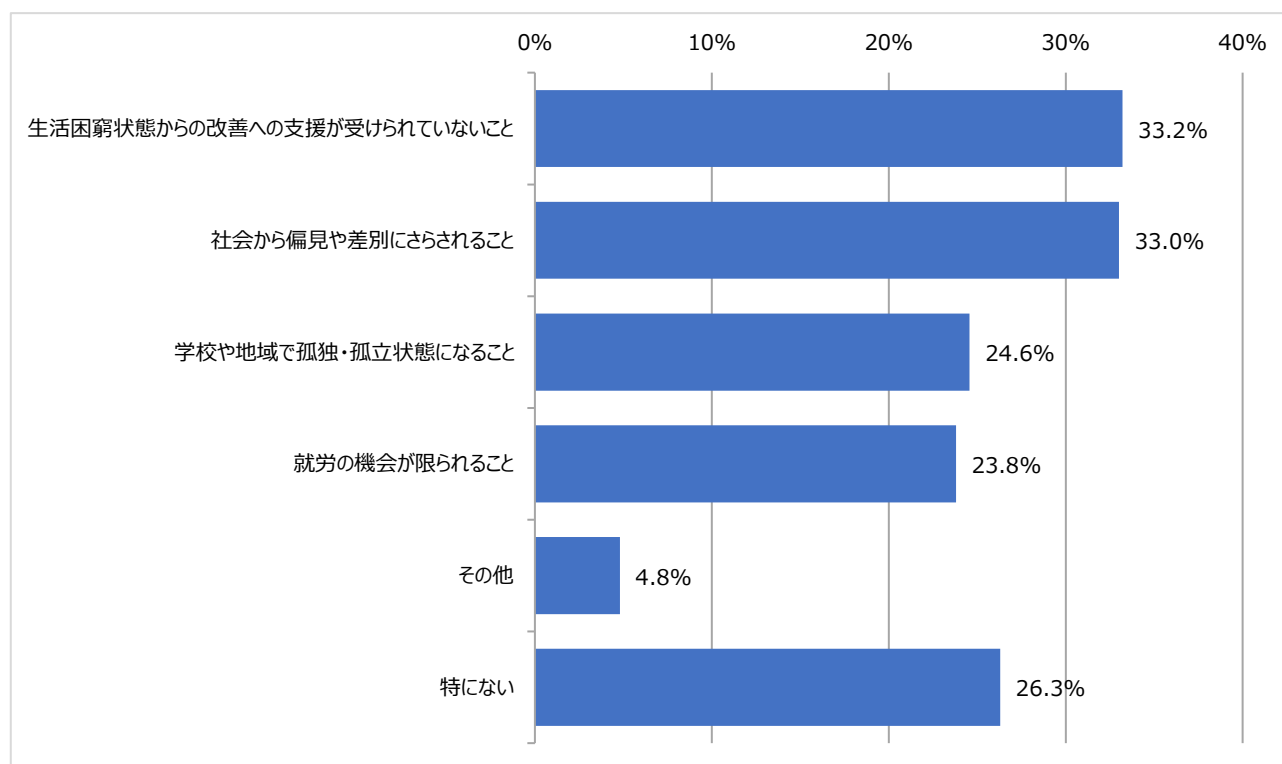
問30	回答数	割合
今までどおり付き合う	289	54.7%
わからない	100	18.9%
本人が生きたいように手助けする	67	12.7%
疎遠になるかもしれない	15	2.8%
つきあいをやめる	6	1.1%
隠すように勧める	2	0.4%
その他	6	1.1%

その他の意見として、
 ・びっくりして頭の中が真っ白になる。
 ・関係性により対応は異なる。
 などの意見があった。

n = 485

(1 9) 生活困窮者に関する人権問題

問 31 生活困窮者（生活保護世帯等）に関し、あなたは現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
（○はいくつでも）



問31	回答数	割合
生活困窮状態からの改善への支援が受けられていないこと	173	33.2%
社会から偏見や差別にさらされること	172	33.0%
学校や地域で孤独・孤立状態になること	128	24.6%
就労の機会が限られること	124	23.8%
その他	25	4.8%
特にない	137	26.3%

その他の意見として、

- ・本当に支援が必要な人が受けているのが問題
- ・教育の機会を与える必要がある。
- ・子供世代の環境（学習面など）が良くない。

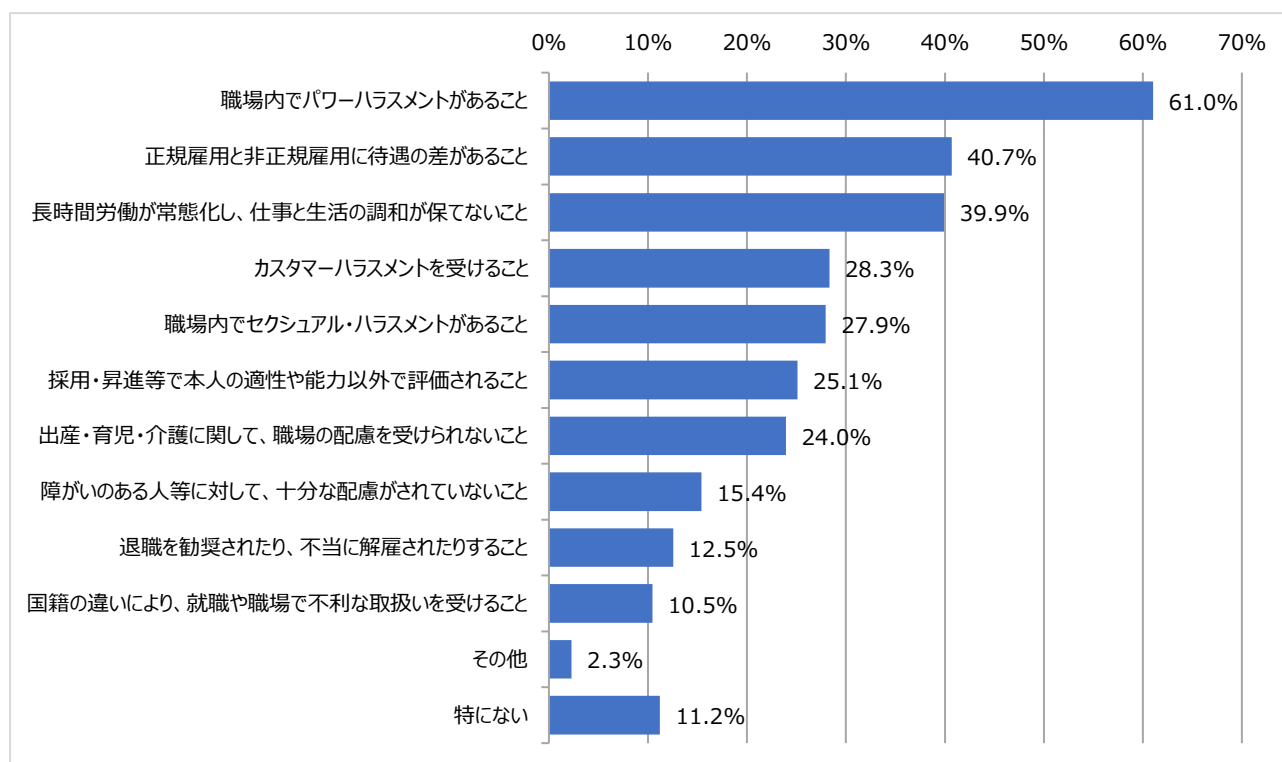
などの意見があった。

n = 521

（２０）職場における人権問題

問 32 職場における人権上の問題について、現在、特に問題となっているのは、どのようなことと思いますか。

（○はいくつでも）



問32	回答数	割合
職場内でパワー・ハラスメントがあること	321	61.0%
正規雇用と非正規雇用に待遇の差があること	214	40.7%
長時間労働が常態化し、仕事と生活の調和が保てないこと	210	39.9%
カスタマー・ハラスメントを受けること	149	28.3%
職場内でセクシュアル・ハラスメントがあること	147	27.9%
採用・昇進等で本人の適性や能力以外で評価されること	132	25.1%
出産・育児・介護に関して、職場の配慮を受けられないこと	126	24.0%
障がいのある人等に対して、十分な配慮がされていないこと	81	15.4%
退職を勧奨されたり、不当に解雇されたりすること	66	12.5%
国籍の違いにより、就職や職場で不利な取扱いを受けること	55	10.5%
その他	12	2.3%
特になし	59	11.2%

その他の意見として、

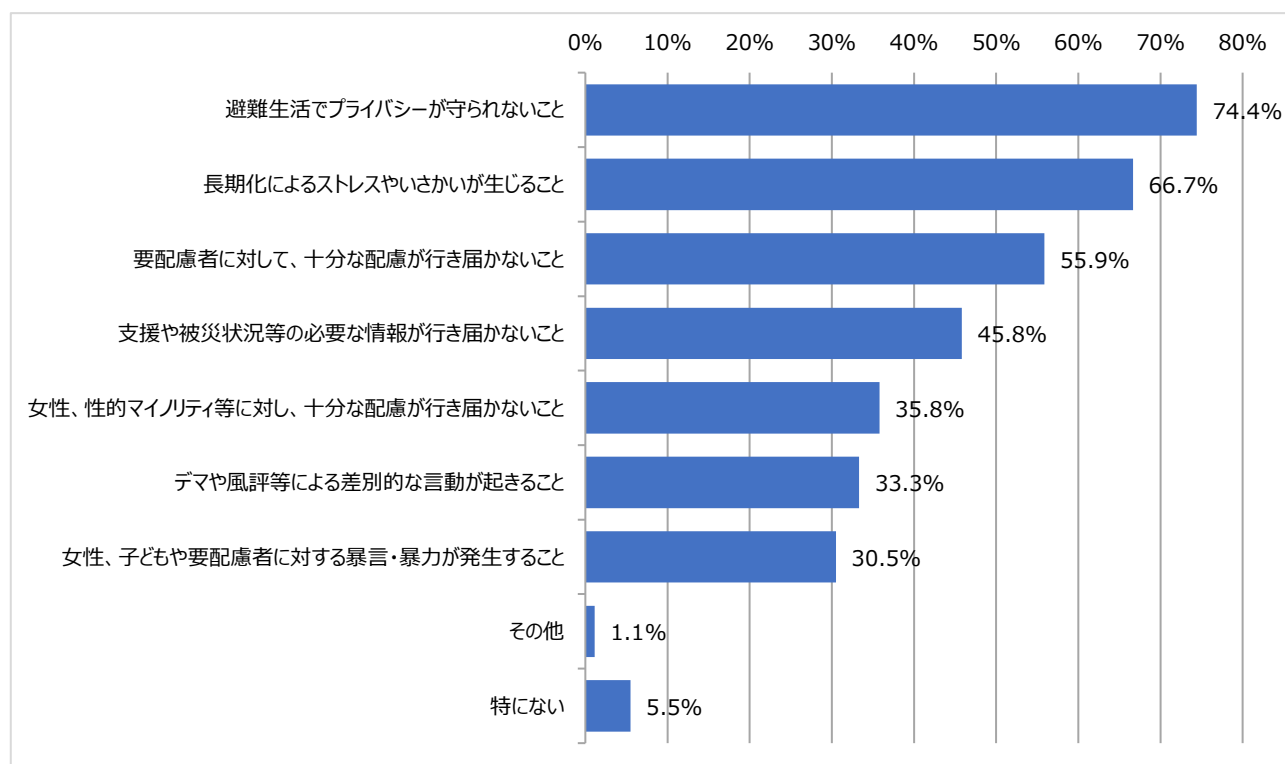
- ・同僚からのいやがらせ、いじめなど
 - ・最低賃金の異常な安さ
 - ・逆パワー・ハラスメント
 - ・自己の不利益を訴える人が多すぎる。
- などの意見があった。

n = 526

(2 1) 災害時における人権問題

問 33 地震や台風等の災害が起きた場合に、人権上、特に問題となるのは、どのようなことと思いますか。

(○はいくつでも)



問33	回答数	割合
避難生活でプライバシーが守られないこと	393	74.4%
長期化によるストレスやいさかいが生じること	352	66.7%
要配慮者に対して、十分な配慮が行き届かないこと	295	55.9%
支援や被災状況等の必要な情報が行き届かないこと	242	45.8%
女性、性的マイノリティ等に対し、十分な配慮が行き届かないこと	189	35.8%
デマや風評等による差別的な言動が起きること	176	33.3%
女性、子どもや要配慮者に対する暴言・暴力が発生すること	161	30.5%
その他	6	1.1%
特になし	29	5.5%

その他の意見として、

- ・1 か月以上 6 か月までの避難の想定・計画のなさ
 - ・災害がおきたときに避難所での対応に外国との違いがかなくなる。雑魚寝状態がかわらないことが嫌です。プライバシーの確保がむずかしい。TV 等も人権に配慮していない。
- などの意見があった。

n = 528

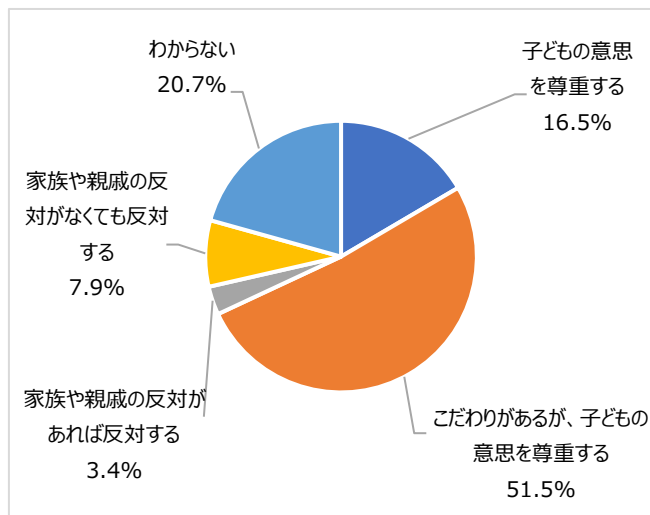
(22) 結婚に関する人権意識

問 34 仮に、あなたに子どもがあり、あなたの子どもが結婚しようとする相手の方が、A～Eの人であれば、あなたはどのようにしますか。(A～Eそれぞれに○を1つ)

A 障がい者

障がい者	回答数	割合
子どもの意思を尊重する	88	16.5%
こだわりがあるが、子どもの意思を尊重する	274	51.5%
家族や親戚の反対があれば反対する	18	3.4%
家族や親戚の反対がなくても反対する	42	7.9%
わからない	110	20.7%

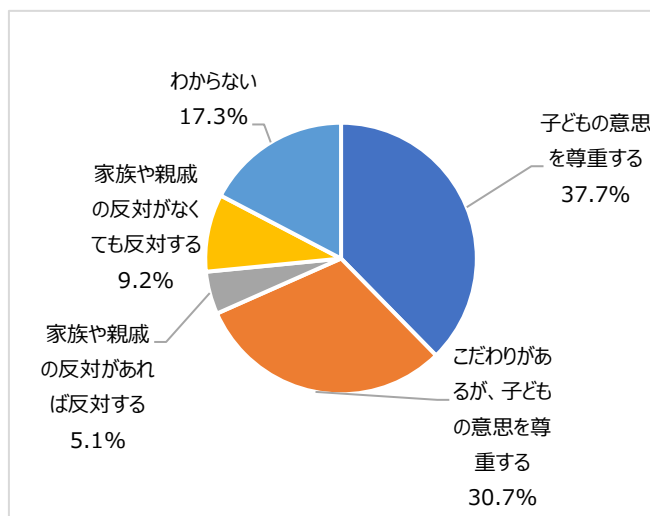
n = 532



B 同和地区出身者

同和地区出身者	回答数	割合
子どもの意思を尊重する	200	37.7%
こだわりがあるが、子どもの意思を尊重する	163	30.7%
家族や親戚の反対があれば反対する	27	5.1%
家族や親戚の反対がなくても反対する	49	9.2%
わからない	92	17.3%

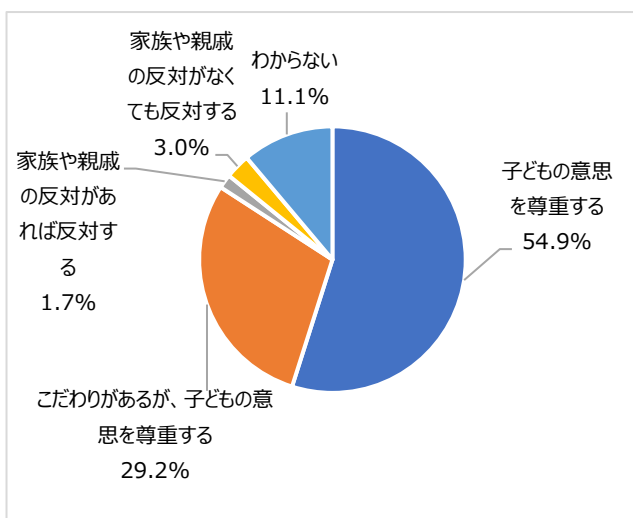
n = 531



C 外国人

外国人	回答数	割合
子どもの意思を尊重する	291	54.9%
ごだわりがあるが、子どもの意思を尊重する	155	29.2%
家族や親戚の反対があれば反対する	9	1.7%
家族や親戚の反対がなくても反対する	16	3.0%
わからない	59	11.1%

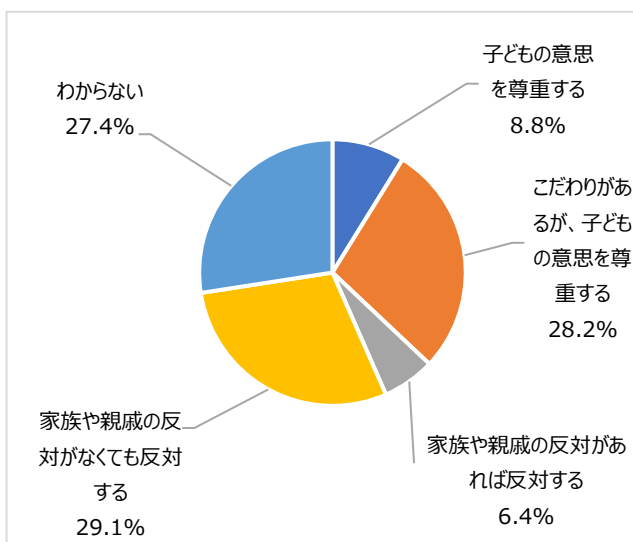
n = 529



D 刑を終えて出所した人

刑を終えて出所した人	回答数	割合
子どもの意思を尊重する	47	8.8%
ごだわりがあるが、子どもの意思を尊重する	150	28.2%
家族や親戚の反対があれば反対する	34	6.4%
家族や親戚の反対がなくても反対する	155	29.1%
わからない	146	27.4%

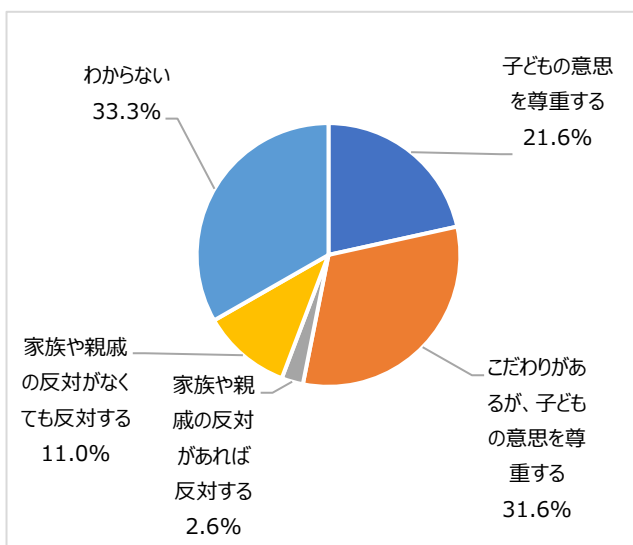
n = 532



E 性的マイノリティ

性的マイノリティ	回答数	割合
子どもの意思を尊重する	114	21.6%
ごだわりがあるが、子どもの意思を尊重する	167	31.6%
家族や親戚の反対があれば反対する	14	2.6%
家族や親戚の反対がなくても反対する	58	11.0%
わからない	176	33.3%

n = 529

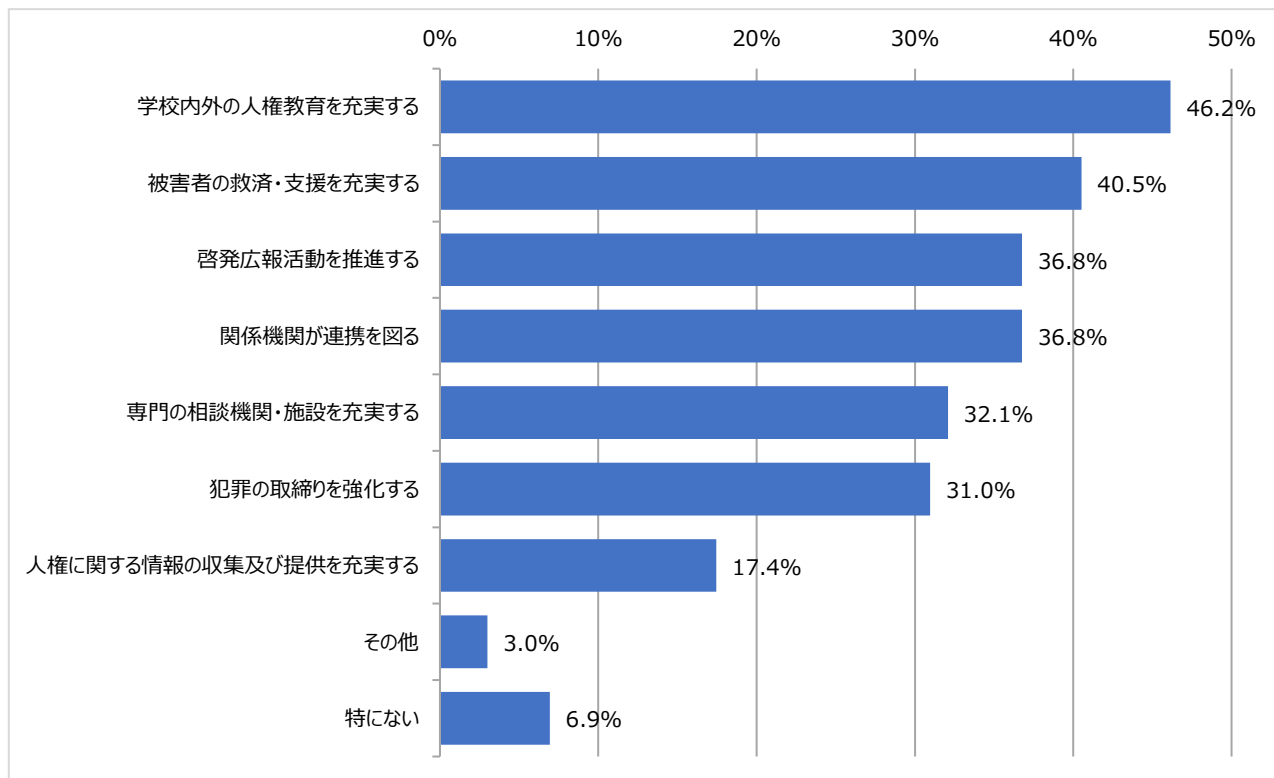


Ⅲ 人権問題の解決のための方策について

(1) 人権問題の解決に必要なこと

問 35 あなたは、人権問題の解決に向けて、県はどのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。

(○はいくつでも)



問35	回答数	割合
学校内外の人権教育を充実する	246	46.2%
被害者の救済・支援を充実する	216	40.5%
啓発広報活動を推進する	196	36.8%
関係機関が連携を図る	196	36.8%
専門の相談機関・施設を充実する	171	32.1%
犯罪の取締りを強化する	165	31.0%
人権に関する情報の収集及び提供を充実する	93	17.4%
その他	16	3.0%
特にない	37	6.9%

その他の意見として

- ・企業への教育もすべし。
- ・過去の問題・従来の対策にとらわれ
ない新しい手法の導入
- ・各市町村の図書館で、期間決めたの
選書の展示、貸し出し
などの意見があった。

n = 533

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

＜人権問題の解決に必要なこと＞

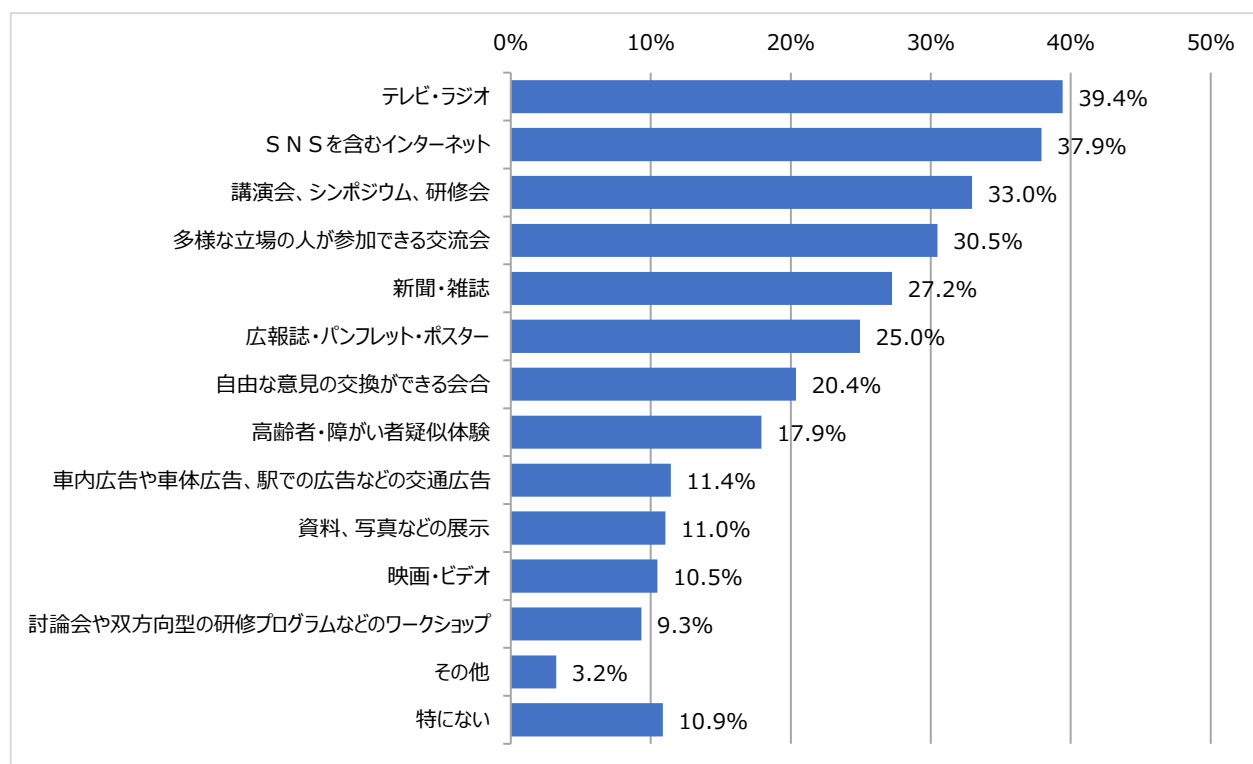
問 あなたは、人権問題の解決に向けて、国は、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。

(○はいくつでも) (上位4項目)

- ・学校内外の人権教育を充実する 57.6%
- ・人権意識を高め、人権への理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する 46.9%
- ・人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する 44.2%
- ・犯罪の取締りを強化する 41.9%

（２）効果的な啓発広報活動について

問 36 あなたは、人権尊重意識が人々の間に広く深く浸透するためには、県がどのような方法で啓発広報活動を行うことが効果的だと思いますか。（○はいくつでも）



問36	回答数	割合
テレビ・ラジオ	207	39.4%
SNSを含むインターネット	199	37.9%
講演会、シンポジウム、研修会	173	33.0%
多様な立場の人が参加できる交流会	160	30.5%
新聞・雑誌	143	27.2%
広報誌・パンフレット・ポスター	131	25.0%
自由な意見の交換ができる会合	107	20.4%
高齢者・障がい者疑似体験	94	17.9%
車内広告や車体広告、駅での広告などの交通広告	60	11.4%
資料、写真などの展示	58	11.0%
映画・ビデオ	55	10.5%
討論会や双方向型の研修プログラムなどのワークショップ	49	9.3%
その他	17	3.2%
特になし	57	10.9%

その他の意見として

- ・学校教育
- ・人権問題がどんな影響をもたらすのかを提示
- ・子ども達に多様性について考えたり、学ぶ場を与える。権利と義務の徹底
- ・個人も大事だが、家族・職場単位ですすめるのがいいが時間とかないと思う。
- ・大人になってわざわざ講演会等参加するのは興味ある人だと思うので小さい時（学生）からの教育が必要だと思う。

などの意見があった。

n = 525

参考：全国調査（内閣府 人権擁護に関する世論調査 令和4年8月）

＜効果的な啓発広報活動について＞

問 あなたは、人権尊重意識が人々の間に広く深く浸透するためには、国がどのような方法で啓発広報活動を行うことが効果的だと思いますか。（○はいくつでも）（上位3項目）

- ・テレビ・ラジオ 67.5%
- ・SNSを含むインターネット 49.5%
- ・新聞・雑誌 32.9%

問 37 人権問題について、県などに対してのご意見やご要望、あなたのお考えなどをご自由にお書きください。

意見として、

- ・相談される側の対応で全てが決まる気がします。柔軟な姿勢が必要であると思います。モデルケースに当てはめるのは無く、1人1人に沿った対応も必要だと。
 - ・人権問題の解決にむけて、継続した学びが必要だが、関心がない人へのはたらきかけが難しいと思う。関心のない人々も目にとまったり、耳にしたりするように、SNSをはじめ様々なツールを用いて、情報を発信しつづけることが大事だと思います。
 - ・差別は許されない行為です。区別は必要です。差別と区別の線引きを明確にしなければなりません。そこをあいまいにすると結果として差別が助長されます。
 - ・実際には、対応ができていないのではないかな。
 - ・本質が何であるのかを具体的に発信できていない様に思われる。何をどうしたらいいか、どうやっていきたいのかが理解できていない県民が多いのではと思われる。
 - ・多様性という言葉は耳にしますが、ルール、モラル、マナー等、基本的な事が欠如していると思われる。幼稚園や保育所で習うような事を啓発すればどうか。
 - ・さまざまな人権問題について、改めて考えなおすとても良い機会になりました。
 - ・人が生活するうえで、権利があります。安全に暮せる社会にするには、一人一人が民度を高める事が大事だと思います。
 - ・国、県、市の行政が社会的弱者を守る、助ける体制をもっと強化してほしい。相談窓口の入り口をもっと広げてほしい。スーパーのトイレの中に電話番号があるがもっと目につく所にふやすべき。職場のトイレなど。
 - ・加害者の方の人権の方を主張する傾向が強いと思う。本来は被害者を守るべき対応をしなくてはならない。
 - ・ハラスメントに敏感になりすぎて発言がしにくくなっている。
 - ・小学生の孫と同居していることから、いじめに特に関心がありますが、学校でのいじめは、「学校の責任」ということをはっきり意識すべきだと思います。どうしても、いじめられる子が蔑視される傾向にあります。
 - ・弱い者いじめをする子供、それを放任する親その子供がまた、親になる悪循環になる。子供に対してまずいじめをなくし子供の心を豊かにする。子供の時の教育が進めば徐々ではあるが人権問題に向き合える大人が増すのでは。
 - ・小学校低学年における授業で昔あった道徳教育を復活すべきではないでしょうか。人が人として生きていく基本を教えていくことが重要ではないでしょうか。
 - ・学校教育の中で、人権問題を学んできましたが、その上で、まだまだ差別が残っているというのが事実です。1日も早く差別のない世の中になればと思います。
 - ・人権問題についても色々な種別がある事を知りました。もっと広報誌などで宣伝した方がいいと思います。
 - ・小学校6年生の時、人権問題に力を入れていた先生が、担任だったので、同和問題や障がい者が受けてきた差別について話し合う時間がありました。中学、高校と特にそういう授業が無かったので、友達に差別的な考えの人もありました。人と違う、自分と違う事が怖い、おかしいと考えてしまわないように学校の授業でしっかり学ぶ事ができればいいんじゃないかと思います。
 - ・多様性を受け入れる柔軟な社会になることを願っています。
 - ・いろいろな人権問題がありますが、特に子どもの人権問題に力をそいでほしい。そうすることで子供たちが大きくなった時に人権問題が少しでもなくなったらいいと思う。
 - ・情報や知識不足などから、人権問題になる場合があると思うので、子どもの頃から人権教育やテレビ、SNSなどを通して広く浸透していくことを願います。
- などの意見があった。

3.巻末資料

人権に関する県民意識調査 調査票

令和6年7月

(調査実施機関)徳島県

■御回答にあたってのお願い■

1. 御回答は、封筒の宛名にある御本人にお願いいたします。
2. 回答時間の目安は約15分です。
3. 御回答は令和6年7月26日(金)までに投函をお願いいたします。
4. 設問の選択肢の中から当てはまるものを選び、“○”をつけてください。
「その他()」を選んだ場合には当てはまることを具体的にお書きください。
5. 御回答が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください。
なお、返信用封筒に住所、氏名等の記入は不要です。

【問い合わせ先】

徳島県 生活環境部
男女参画・人権課 人権担当
電話：088-621-2295 (直通)

■あなた御自身のことについてお聞きします。

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

- | | | | |
|------|------|-------|---------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | 4 回答しない |
|------|------|-------|---------|

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(○は1つ)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 2 20～29歳 | 3 30～39歳 | 4 40～49歳 |
| 5 50～59歳 | 6 60～69歳 | 7 70～79歳 | 8 80歳以上 |

問3 あなたのお仕事はこの中のどれに当たりますか。(○は1つ)

- 1 正規の職員・従業員(役員を含む)
- 2 非正規の職員・従業員
- 3 自営業
- 4 家族従業者(家族が営んでいる事業を手伝っている者)
- 5 主婦・主夫
- 6 学生
- 7 無職
- 8 その他()

問4 あなたがお住まいの市町村をお答えください。(○は1つ)

- | | | | |
|--------|--------|----------|----------|
| 1 徳島市 | 2 鳴門市 | 3 小松島市 | 4 阿南市 |
| 5 吉野川市 | 6 阿波市 | 7 美馬市 | 8 三好市 |
| 9 勝浦町 | 10 上勝町 | 11 佐那河内村 | 12 石井町 |
| 13 神山町 | 14 那賀町 | 15 牟岐町 | 16 美波町 |
| 17 海陽町 | 18 松茂町 | 19 北島町 | 20 藍住町 |
| 21 板野町 | 22 上板町 | 23 つるぎ町 | 24 東みよし町 |

I 人権全般について

(1) 人権の尊重

問5 あなたは、今の日本は人権が尊重されている社会だと思いますか。(○は1つ)

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない
- 6 わからない

(2) 県民の人権意識

問6 以前(おおよそ5年前)に比べて、県民の人権意識は高くなってきていると思いますか。(○は1つ)

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない
- 6 わからない

(3) 人権侵害の経験

問7 あなたは、最近5年間でご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。(○は1つ)

- 1 ある →問8へ
- 2 ない →問9へ

(4) 人権侵害の内容

■問7で「1 ある」と回答した方へお聞きします。

問8 ご自分の人権が侵害されたと思ったのは、どのような場合ですか。
(○はいくつでも)

- 1 あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口
- 2 名誉・信用のき損、侮辱
- 3 警察官などの公務員からの不当な取扱い
- 4 社会的地位、慣習などにより、本来義務のないことをやらされたり、権利の行使を妨害されたりしたなどの強要、暴力や強迫
- 5 悪臭・騒音などの公害
- 6 人種・信条・性別・社会的身分などによる差別待遇
- 7 地域社会での嫌がらせ
- 8 学校でのいじめ
- 9 職場での嫌がらせ
- 10 使用者による時間外労働の強制などの不当な待遇
- 11 社会福祉施設などでの施設職員からの不当な取扱い
- 12 プライバシーの侵害
- 13 セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)
- 14 ドメスティック・バイオレンス(配偶者やパートナーからの暴力)
- 15 児童虐待
- 16 その他()
- 17 答えたくない

(5) 人権侵害への対応

問9 あなたは、人権を侵害された場合にどのように対応すると思いますか。
(○はいくつでも)

- 1 黙って我慢する →問10へ
- 2 相手に抗議する
- 3 身近な人に相談する
- 4 弁護士に相談する
- 5 法務局・人権擁護委員に相談する
- 6 県や市町村といった最寄りの公的機関に相談する
- 7 警察に相談する
- 8 民間の相談窓口相談する
- 9 その他()

■問9で「1 黙って我慢する」と回答した方へお聞きします。

問10 なぜそのようにされるのですか。(○はいくつでも)

- 1 誰に(どこに)相談すればよいかわからないから
- 2 相手に抗議や誰かに(どこかに)相談しても解決しないと思うから
- 3 抗議や相談することで相手との関係が悪くなると思うから
- 4 相談するとプライバシーが守られないと思うから
- 5 過去に相談したが解決しなかったから
- 6 自分が我慢すれば良いと思うから
- 7 その他()

Ⅱ 個別の人権問題に関する意識について

(1) 人権問題に関する関心

問11 あなたが、日本における人権問題について、関心があるのはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- 1 女性
- 2 子ども
- 3 高齢者
- 4 障がい者
- 5 同和問題(部落差別)
- 6 アイヌの人々
- 7 外国人
- 8 HIVや肝炎、新型コロナウイルス感染症などの感染者・医療従事者やその家族
- 9 ハンセン病患者・元患者やその家族
- 10 刑を終えて出所した人やその家族
- 11 犯罪被害者やその家族
- 12 インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害
- 13 北朝鮮当局によって拉致された被害者やその家族
- 14 ホームレス
- 15 L G B T Q※1などの性的マイノリティ
- 16 性的サービスや労働の強要などの人身取引
- 17 災害に伴う人権侵害(風評に基づく偏見や差別等)
- 18 働く人の人権(職場におけるハラスメント、長時間労働等)
- 19 生活困窮者(生活保護世帯等)
- 20 その他()
- 21 特にない

(2) 女性に関する人権問題

問12 あなたが、女性に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- 1 「家事は女性」など固定的性別役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること
- 2 育児、家事、介護などを男女が共同で担える社会の仕組みが整備されていないこと
- 3 「令夫人」「婦人」「未亡人」「家内」など、女性だけの言葉が使われること
- 4 女性が管理職になりにくいなど職場において差別待遇を受けること
- 5 政策や方針決定の場に女性の参画機会が十分確保されていないこと
- 6 セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)
- 7 ドメスティック・バイオレンス(配偶者やパートナーからの暴力)
- 8 不同意性交や不同意わいせつ等の性犯罪
- 9 売春・買春
- 10 広告や雑誌、インターネット等で女性を性的対象とする情報が掲載されること
- 11 アダルトビデオなどに出演したことで被害を受けること
- 12 女性特有の健康問題(月経、更年期、婦人科がん、不妊治療等)への理解が十分でないこと
- 13 その他()
- 14 特にない

※1 L: レズビアン(女性の同性愛者)、G: ゲイ(男性の同性愛者)、B: バイセクシュアル(両性愛者)、T: トランスジェンダー(身体と心の性が一致していない人)、Q: クエスチョニング(自分自身のセクシュアリティを決めていない人)

(3) 子どもに関する人権問題

問13 あなたが、子どもに関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- 1 いじめを受けること
- 2 体罰を受けること
- 3 虐待を受けること
- 4 いじめ、体罰や虐待について、周りが気がついているのに何もしないこと
- 5 学校や就職先の選択などに関する子どもの意見について、大人がその意見を無視すること
- 6 児童買春・児童ポルノなどの対象となること
- 7 子どもの貧困問題(健やかな成長に必要な生活環境や教育の機会が確保されていない)があること
- 8 家族の介護や世話に追われるヤングケアラーの状態の子どもがいること
- 9 その他()
- 10 特にない

(4) 高齢者に関する人権問題

問14 あなたが、高齢者に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- 1 働く能力を発揮する機会が少ないこと
- 2 差別的な言葉を言われること
- 3 悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと
- 4 アパートなどへの入居を拒否されること
- 5 家庭内での看護や介護において嫌がらせや虐待を受けること
- 6 病院での看護や介護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること
- 7 高齢者が邪魔者扱いされること
- 8 高齢者の意見や行動が尊重されないこと
- 9 経済的に自立が困難なこと
- 10 認知症に対する正しい理解が進んでいないこと
- 11 その他()
- 12 特にない

(5) 障がい者に関する人権問題

問15 あなたが、障がい者に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- 1 職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- 2 交際や結婚を反対されること
- 3 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 4 差別的な言動をされること
- 5 悪徳商法の被害が多いこと
- 6 アパートなどへの入居を拒否されること
- 7 宿泊施設や公共交通機関の利用、店舗などへの入店を拒否されること
- 8 スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと
- 9 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 10 社会的障壁に対し、合理的配慮が受けられないこと
- 11 その他()
- 12 特にない

(6) 同和問題（部落差別）を知ったきっかけ

問16 あなたが、同和問題（部落差別）について、初めて知ったきっかけは何ですか。（○は1つ）

- 1 祖父母、父母、兄弟姉妹などの家族から聞いた
- 2 親戚の人から聞いた
- 3 近所の人から聞いた
- 4 職場の人から聞いた
- 5 友人から聞いた
- 6 学校の授業で教わった
- 7 テレビ・ラジオ・新聞・本で知った
- 8 インターネットで知った
- 9 同和問題（部落差別）に関する集会や研修会で知った
- 10 県や市町村の広報誌や冊子などで知った
- 11 同和問題（部落差別）は知っているがきっかけは覚えていない
- 12 その他（ ）
- 13 同和問題（部落差別）を知らない → 問19へ

(7) 同和問題（部落差別）に関する人権問題

■問16で「1～12」と回答した方にお聞きします。

問17 同和問題（部落差別）に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで人権問題だと思ったことはどのようなことですか。（○はいくつでも）

- 1 交際や結婚を反対されること
- 2 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 3 差別的な言葉を言われること
- 4 差別的な落書きや貼り紙などをされること
- 5 身元調査をされること
- 6 インターネットを利用して差別的な情報が掲載されること
- 7 同和問題を口実に企業や官公庁などに不当な要求をするえせ同和行為が行われること
- 8 その他（ ）
- 9 特になし

(8) 同和問題（部落差別）が存在する理由

■問16で「1～12」と回答した方にお聞きします。

問18 現在もなお、同和問題（部落差別）が存在するのは、どのような理由からだと思いませんか。（○はいくつでも）

- 1 同和問題（部落差別）の知識がなかったり、無関心だったりする人がいるから
- 2 落書きやインターネット上などで差別意識を助長する人がいるから
- 3 これまでの教育や啓発が十分でなかったから
- 4 昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから
- 5 地域社会や家庭において話題となるから
- 6 同和地区の住民が行政から優遇されていると思う人が多いから
- 7 同和問題を口実に企業や官公庁などに不当な要求をするえせ同和行為などにより「同和は怖い問題である」と思うから
- 8 その他（ ）
- 9 わからない
- 10 同和問題（部落差別）はもはや存在しない

(9) 外国人に関する人権問題

問19 あなたが、外国人に関し、体験したことや、身の回りで聞きしたこと
で、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(○はいくつでも)

- 1 職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- 2 交際や結婚を反対されること
- 3 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 4 差別的な言葉を言われること
- 5 アパートなどへの入居を拒否されること
- 6 宿泊などの施設の利用や、店舗などへの入店を拒否されること
- 7 風習や習慣などの違いが受け入れられないこと
- 8 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 9 その他 ()
- 10 特になし

(10) ヘイトスピーチを見聞きした経験

問20 特定の民族や国籍の人々を排斥する不当な差別的言動が、一般に「ヘイト
スピーチ」と呼ばれています。あなたは、このようなヘイトスピーチについ
て、見聞きしたことはありますか。(○はいくつでも)

- 1 デモや集会、街宣活動などで直接見たり聞いたりしたことがある
- 2 インターネット上の書き込みを直接見たことがある
- 3 テレビ・ラジオや新聞、インターネットなどの報道で見たり聞いたりしたことがある
- 4 ポスターや冊子などで見たことがある
- 5 家族、友人などから聞いたことがある
- 6 その他 ()
- 7 見聞きしたことがない →問22へ

(11) ヘイトスピーチに対する意識

■問20で「1～6」と回答した方にお聞きします。

問21 ヘイトスピーチについて、見聞きしてどのように思いましたか。
(○はいくつでも)

- 1 不愉快で許せないと思った
- 2 日本に対する印象が悪くなったと思った
- 3 自分には関係ないと思った
- 4 ヘイトスピーチをされる側に問題があると思った
- 5 「表現の自由」の範囲内のものだったと思った
- 6 その他 ()
- 7 何も思わなかった

(12) インターネットに関する人権問題

問22 あなたが、インターネットに関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。
(○はいくつでも)

- 1 他人を誹謗中傷する情報が掲載されること
- 2 他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること
- 3 SNS※²などによる交流が犯罪を誘発する場となっていること
- 4 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること
- 5 プライバシーに関する情報(名前、住所や写真などの個人情報)が掲載されること
- 6 芸能人や有名人の画像等が無断で使用され、悪用されること
- 7 リベンジポルノ※³が存在すること
- 8 その他 ()
- 9 特にない →問24へ

(13) インターネット上の人権侵害の解決に必要なこと

■問22で「1～8」と回答した方へお聞きします。

問23 インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害の解決に向けて、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 インターネットにより人権侵害を受けた者のための相談窓口を充実させること
- 2 インターネット利用者やプロバイダーなどに対して、個人のプライバシーや名誉に関する正しい知識を深めるための教育・啓発広報活動を推進すること
- 3 プロバイダーなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除を含む対応を求めること
- 4 プロバイダーなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除を義務付ける法的規制をすること
- 5 人権を侵害する違法な情報に対する監視・取締りを行うこと
- 6 その他 ()
- 7 特にない

※2 ソーシャル・ネットワーキング・サービスのこと。例えば、Facebook、X(旧Twitter)、Instagram、LINEがある。

※3 元交際相手の性的な画像を、相手の同意を得ることなくSNSやインターネットの掲示板に公表するなどの行為。

(1 4) 新型コロナウイルス感染症等に関する人権問題

問24 あなたが、新型コロナウイルスなどの感染症に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(○はいくつでも)

- 1 感染者やその家族に対して差別的な言動や不当な差別的取扱いが行われること
- 2 医療従事者などの社会や生活を支えるために必要不可欠な労働者やその家族に対して、差別的な言動や不利益な取扱いが行われること
- 3 集団感染が発生した施設や感染者が所属する団体に対して、誹謗中傷が行われること
- 4 感染者の氏名や行動を特定し、インターネット上で、誹謗中傷やデマが流されること
- 5 外国や他の都道府県からの移動者が嫌がらせを受けること
- 6 職場、学校などでワクチン接種の強制や、接種をしない人への嫌がらせが行われること
- 7 その他 ()
- 8 特にない

(1 5) ハンセン病患者・元患者やその家族に関する人権問題

問25 あなたが、ハンセン病患者・元患者やその家族に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(○はいくつでも)

- 1 職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- 2 交際や結婚を反対されること
- 3 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 4 治療や入院を断られること
- 5 ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと
- 6 偏見や差別のためにハンセン病療養所から故郷に戻れない人がいること
- 7 差別的な言葉を言われること
- 8 アパートなどへの入居を拒否されること
- 9 宿泊などの施設の利用や、店舗などへの入店を拒否されること
- 10 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 11 その他 ()
- 12 特にない

(1 6) 犯罪被害者やその家族に関する人権問題

問26 犯罪被害者やその家族等に関し、あなたは現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。(○はいくつでも)

- 1 犯罪行為によって精神的なショックを受けること
- 2 犯罪行為によって経済的負担(医療費の負担や転職失職等による経済的困窮など)を受けること
- 3 事件に関して、周囲に噂話をされること
- 4 警察に相談しても期待どおりの対応が得られないこと
- 5 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること
- 6 刑事手続に必ずしも被害者の声が十分反映されているわけではないこと
- 7 報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること
- 8 その他 ()
- 9 特にない

(17) 刑を終えて出所した人に関する人権問題

問27 刑を終えて出所した人に関し、あなたは現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。(○はいくつでも)

- 1 「怖い」「信用できない」といった認識や偏見が存在すること
- 2 交際や結婚を反対されること
- 3 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 4 前科があることをみだりに言い触らされたり広められたりすること
- 5 メールやインターネットでの悪質な書き込みや嫌がらせをされること
- 6 アパートなどへの入居を拒否されること
- 7 意味もなくじろじろ見られたり、避けられたりすること
- 8 その他 ()
- 9 特にない

(18) L G B T Qなど性的マイノリティに関する人権問題

問28 L G B T Qなど性的マイノリティの方に関し、あなたは現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。(○はいくつでも)

- 1 職場・学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- 2 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 3 差別的な言動をされること
- 4 アパートなどへの入居を拒否されること
- 5 宿泊などの施設利用や店舗等への入店を拒否されること
- 6 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 7 性的マイノリティであることについて、本人の了解なく他人に漏らすこと
- 8 その他 ()
- 9 特にない

問29 性的マイノリティの方について、あなたは、どのような考えやイメージをもっていますか。(○はいくつでも)

- 1 性の多様性として認める必要がある
- 2 理解に努めようと思う
- 3 個人の趣味、趣向の問題である
- 4 特に注目されている一部の人のことで、身近な問題ではない
- 5 身近な問題だと思う
- 6 理解ができない
- 7 その他 ()

問30 あなたは、身近な人(家族、友人、職場の同僚等)から性的マイノリティであることをカミングアウト(自分が当事者であることを他人に告白すること)された場合、どうしますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1 今までどおり付き合う | 5 つきあいをやめる |
| 2 本人が生きたいように手助けする | 6 その他 () |
| 3 疎遠になるかもしれない | 7 わからない |
| 4 隠すよう勧める | |

(1 9) 生活困窮者に関する人権問題

問31 生活困窮者（生活保護世帯等）に関し、あなたは現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。（○はいくつでも）

- 1 生活困窮の原因に関わらず、社会から偏見や差別にさらされること
- 2 学校や地域で疎外感を感じるなど、孤独・孤立状態になること
- 3 生活困窮状態からの改善に向けた十分な支援が受けられていないこと
- 4 意欲や能力に関わらず、就労の機会が限られること
- 5 その他（ ）
- 6 特にない

(2 0) 職場における人権問題

問32 職場における人権上の問題について、現在、特に問題となっているのは、どのようなことと思いますか。（○はいくつでも）

- 1 職場内でパワーハラスメント（地位や権限を利用したいじめや嫌がらせ）があること
- 2 職場内でセクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）があること
- 3 長時間労働が常態化して、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が保てないこと
- 4 正規雇用と非正規雇用に待遇の差があること
- 5 採用や昇進等において本人の適性や能力以外の面で評価されること
- 6 退職を勧奨されたり、不当に解雇されたりすること
- 7 出産・育児・介護に関して、職場の配慮を受けられないこと
- 8 障がいのある人、性的マイノリティの人等に対して、十分な配慮がされていないこと
- 9 国籍の違いにより、就職や職場で不利な取扱いを受けること
- 10 カスタマーハラスメント（顧客からの理不尽なクレーム等）を受けること
- 11 その他（ ）
- 12 特にない

(2 1) 災害時における人権問題

問33 地震や台風等の災害が起きた場合に、人権上、特に問題となるのは、どのようなことと思いますか。（○はいくつでも）

- 1 避難生活でプライバシーが守られないこと
- 2 避難生活の長期化によるストレスやそれに伴ういさかいが生じること
- 3 要配慮者（障がい者、高齢者、乳幼児、妊産婦等）に対して、十分な配慮が行き届かないこと
- 4 女性、性的マイノリティ等に対して、十分な配慮が行き届かないこと
- 5 支援や被災状況等の必要な情報が行き届かないこと
- 6 デマや風評等による差別的な言動が起きること
- 7 女性に対する暴力（ドメスティック・バイオレンスや性暴力）、子どもや要配慮者に対する暴言・暴力が発生すること
- 8 その他（ ）
- 9 特にない

(22) 結婚に関する人権意識

問34 仮に、あなたに子どもがおり、あなたの子どもが結婚しようとする相手の方が、A～Eの人であれば、あなたはどうしますか。
(A～Eそれぞれに○を1つ)

A 障がい者

- 1 結婚に関係ないので、子どもの意思を尊重する
- 2 親としてはこだわりがあるが、子どもの意思を尊重する
- 3 家族や親戚の反対があれば反対する
- 4 家族や親戚の反対がなくても反対する
- 5 わからない

B 同和地区出身者

- 1 結婚に関係ないので、子どもの意思を尊重する
- 2 親としてはこだわりがあるが、子どもの意思を尊重する
- 3 家族や親戚の反対があれば反対する
- 4 家族や親戚の反対がなくても反対する
- 5 わからない

C 外国人

- 1 結婚に関係ないので、子どもの意思を尊重する
- 2 親としてはこだわりがあるが、子どもの意思を尊重する
- 3 家族や親戚の反対があれば反対する
- 4 家族や親戚の反対がなくても反対する
- 5 わからない

D 刑を終えて出所した人

- 1 結婚に関係ないので、子どもの意思を尊重する
- 2 親としてはこだわりがあるが、子どもの意思を尊重する
- 3 家族や親戚の反対があれば反対する
- 4 家族や親戚の反対がなくても反対する
- 5 わからない

E 性的マイノリティ

- 1 結婚に関係ないので、子どもの意思を尊重する
- 2 親としてはこだわりがあるが、子どもの意思を尊重する
- 3 家族や親戚の反対があれば反対する
- 4 家族や親戚の反対がなくても反対する
- 5 わからない

Ⅲ 人権問題の解決のための方策について

(1) 人権問題の解決に必要なこと

問35 あなたは、人権問題の解決に向けて、県はどのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 人権意識を高め、人権への理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する
- 2 学校内外の人権教育を充実する
- 3 人権問題に対応する専門の相談機関・施設を充実する
- 4 人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する
- 5 犯罪の取締りを強化する
- 6 人権に関する情報の収集及び提供を充実する
- 7 国、県、市町村、民間団体などの関係機関が連携を図る
- 8 その他 ()
- 9 特にない

(2) 効果的な啓発広報活動について

問36 あなたは、人権尊重意識が人々の間に広く深く浸透するためには、県がどのような方法で啓発広報活動を行うことが効果的であると思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 講演会、シンポジウム、研修会
- 2 資料、写真などの展示
- 3 広報誌・パンフレット・ポスター
- 4 テレビ・ラジオ
- 5 映画・ビデオ
- 6 新聞・雑誌
- 7 SNSを含むインターネット
- 8 電車やバスなどにおける車内広告や車体広告、駅での広告などの交通広告
- 9 少人数の討論会や双方向型の研修プログラムなどのワークショップ
- 10 高齢者・障がい者疑似体験
- 11 多様な立場の人が参加できる交流会
- 12 自由な意見の交換ができる会合
- 13 その他 ()
- 14 特にない

問37 人権問題について、県などに対してのご意見やご要望、あなたのお考えなどをご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

人権に関する県民意識調査報告書

令和7年2月発行

【編集・発行】 徳島県生活環境部男女参画・人権課
〒770-8570
徳島県徳島市万代町1丁目1番地
088-621-2500（代表）